

7 中之島

(1) 地域の概要

① 地勢・歴史等

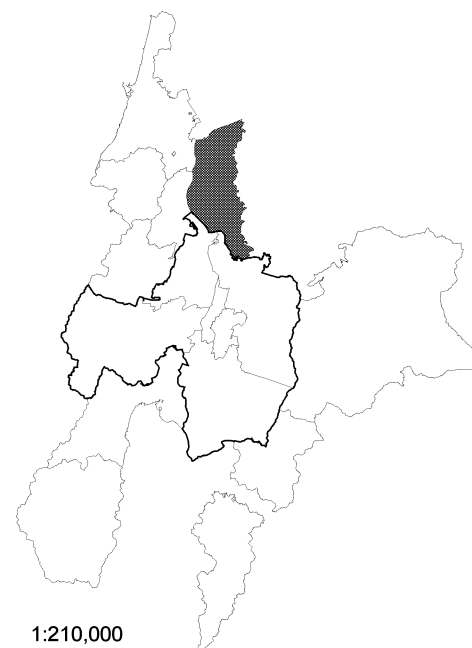
中之島地域は、信濃川、刈谷田川、猿橋川に囲まれた三角州の沖積地で、広大な緑豊かな平坦で肥沃な土地である。そのため、古くから稲作を中心とした農業で栄えてきた。

明治 34 年に 8 か村が合併。昭和 50 年代以降、住宅団地の開発がなされ人口増加と街並整備が進み、昭和 61 年に町制を施行し、100 年余の間合併時の区域を維持してきている。

② 人口等

面積は全長岡市の 4.8%、総人口は 4.3%、高齢者人口は 4.2%を占めている。

総人口	12,067 人
高齢人口	3,174 人
高齢者率	26.3 %
世帯数	3,497 世帯
高齢者世帯数	237 世帯
高齢者単身世帯数	137 世帯
総面積	42.6 k m ²



③ 地域の特徴と資源

1 ha の大区画ほ場での集落営農を中心に、効率的に良質米の栽培が行われ、主にコシヒカリや大口レンコンを生産し、全国に出荷している。

北陸自動車道中之島・見附インターチェンジや国道 8 号線長岡東バイパスなど、高速交通体系に恵まれている。

高齢者の単身世帯割合が県下でも少なく、三世帯同居が多いことから、家庭内や地域内での世代間交流が進んでいる。また、地域一体型の福祉活動も活発に行われている。

④ NPO 活動等

3 団体が活動している。

No	団体名	所在地	活動概要
1	特定非営利活動法人 心と體いきいき塾	中之島 736 番地 9	広く市民に対して、日本の豊かな自然環境と食文化を活かし受け継ぐ食育の推進、農業の持続的な発展、心身の健康の維持増進などに関する事業を行い、以て社会福祉の向上に寄与する。
2	特定非営利活動法人 キズナの森	中之島 545 番地 2	商店街でのイベント開催
3	特定非営利活動法人 虹の家	中之島中条丁 305 番地 2	生活介護事業・就労継続 B 型事業

(2) 介護の状況

① 年齢コーホート別要介護認定数、要介護認定数予想、要介護率

要介護認定者は、536人で、長岡市全体（13,529人、2014年4月時点）の4.0%となっている。2025年の要介護認定数は646人と予測され、長岡市全体（15,978人）の4.0%となっている。年齢コーホート別にみると下表のとおりである。

年齢	要介護認定数（人）	要介護認定数予測（人）	要介護率（%）
65～69歳	17人	16人	2.1%
70～74歳	23人	39人	3.8%
75～79歳	64人	66人	10.1%
80～84歳	130人	108人	23.5%
85～89歳	164人	165人	40.6%
90～94歳	112人	174人	77.2%
95～99歳	25人	74人	86.2%
100～歳	1人	4人	100.0%
合計	536人	646人	16.9%

② 介護サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。介護サービス別需要率をみると、「通所介護」が42.98%で最も高く、「短期入所生活介護」が20.43%、「訪問介護」が7.46%で続いている。

		需要数	需要率
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	42	7.46%
	2. 訪問入浴介護	5	0.89%
	4. 訪問リハビリテーション	10	1.78%
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	0.18%
	11. 夜間対応型訪問介護	0	0.00%
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	242	42.98%
	6. 通所リハビリテーション	14	2.49%
	12. 認知症対応型通所介護	22	3.91%
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	115	20.43%
	8. 短期入所療養介護	11	1.95%
(4) 訪問看護	3. 訪問看護	16	2.84%
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	3	0.53%
	14. 複合型サービス	0	0.00%
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導	1	0.18%
	16. 訪問での栄養食事指導	0	0.00%
	17. 訪問での歯科診療	0	0.00%
	18. 訪問での歯科衛生指導	0	0.00%
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	7	1.24%
	20. その他の居住系施設サービス	8	1.42%

③ 介護保険サービス事業所一覧

介護保険サービス事業をサービスの種類別にみると、「居宅介護支援」が3件、「通所介護」が3件、「訪問介護」が2件などとなっている。

No	サービス	団体名	所在地
1	介護予防支援	長岡市地域包括支援センターなかのしま・よいた	中野中甲1666番地2
2	介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム中之島	中之島字古新田2105番6
3	居宅介護支援	特別養護老人ホーム中之島	中之島字古新田2105番6
4	居宅介護支援	ケアプラン中条	中之島中条字三之江217番地3 デイサービスセンターほのぼの内
5	居宅介護支援	長岡市社会福祉協議会居宅介護支援サンパルコなかのしま	中野中甲1666番地2
6	短期入所生活介護	特別養護老人ホーム中之島	中之島字古新田2105番6
7	通所介護	デイサービスセンター中之島	中之島字古新田2105番6
8	通所介護	デイサービスセンターほのぼの	中之島中条字三之江218番地2
9	通所介護	長岡市デイサービスセンターサンパルコなかのしま	中野中甲1666番地2
10	認知症対応型共同生活介護	グループホーム中之島	中之島字古新田2105番6
11	認知症対応型通所介護	グループホーム中之島	中之島字古新田2105番6
12	認知症対応型通所介護	デイホーム中之島	中之島字古新田2105番地6
13	訪問介護	ホームヘルプステーション中之島	中之島字古新田2105番6
14	訪問介護	長岡市社会福祉協議会訪問介護サンパルコなかのしま	中野中甲1666番地2

(3) 医療の状況

にいがた医療情報ネットによると、医療機関は3機関（診療所3）あり、歯科診療機関は2件、保険薬局は1件、訪問看護ステーションは0件となっている。

① 各医療機関の所在地、医師数、病床数

No	種別	医療機関名	所在地
1	診療所	さえき内科	中之島569-6
2	診療所	上原医院	下沼新田97
3	診療所	中之島クリニック	中之島中条三之江218

② 歯科診療機関

No	医療機関名	所在地
1	中之島歯科診療所	中之島225-1
2	ビーバー歯科クリニック	中之島585-1

③ 保険薬局

No	薬局名	所在地
1	大手薬局 中之島店	中之島569-4

④ 訪問看護ステーション

なし

⑤ 各医療機関の在宅医療の実施状況

医療機関向けアンケートから、在宅医療を「行っている」機関は3件で、長岡市全体の3.5%となっている。

No	医療機関名
1	上原医院
2	中之島クリニック
3	さえき内科

※在宅医療の提供が想定されていない眼科・小児科等については省略。

⑥ 在宅医療提供地域

医療機関向けアンケートから、在宅医療を提供している医療機関は3機関あり、そのうち3機関が自地域に提供し、「包括まきやま」「与板」に1機関が提供している。

提供範囲 医療機関所在地	提供範囲							中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口	市外	合計	
	包括なかじま	包括けさじろ	包括ふそぎ	包括みやうち	包括まきやま	包括しながおか														
⑦中之島	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3

(複数回答、単位：機関)

⑦ 各医療機関の連携機関数

医療機関向けアンケートから、各医療機関の連携先は、「病院・診療所」が5機関、「歯科診療所」が0機関、「訪問看護ステーション」が7機関、「地域包括支援センター」が1機関、「介護サービス事業所」が10機関などとなっている。

No	医療機関名	病院・診療所	歯科診療所	訪問看護	地域包括支援センター	介護サービス事業所利用数
1	上原医院	1	-	1	-	-
2	さえき内科	4	-	6	1	10
	合計	5	0	7	1	10

⑧ 医療サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。医療サービスの需要率を種類別にみると、「認知症対応・介護指導」が1.07%で最も多く、「人工透析」が0.89%、「褥瘡の処置」、「インスリン注射」が0.71%などとなっている。

	需要数	需要率
21. 点滴の管理	0	0.00%
22. 気管切開の処置	0	0.00%
23. レスビレーター	0	0.00%
24. モニター測定	0	0.00%
25. カテーテル類	1	0.18%
26. 中心静脈栄養	0	0.00%
27. 人工透析	5	0.89%
28. 褥瘡の処置	4	0.71%
29. ストーマの処置	1	0.18%
30. 経管栄養	2	0.36%
31. 酸素療法	1	0.18%
32. 抗凝固療法	3	0.53%
33. 認知症対応・介護指導	6	1.07%
34. 喀痰吸引	1	0.18%
35. インスリン注射	4	0.71%
36. 疼痛緩和ケア	0	0.00%
37. 終末期の対応・在宅での看取り	1	0.18%

(4) 介護・医療の需給状況

① 介護・医療サービス別需給ギャップ

現状では、「その他の居住系施設サービス」が7人分の不足で最も多くなっているが、近い将来をみると、「短期入所生活介護」が39人分の不足で、「訪問介護」が21人分の不足などと推計される。

		(単位:人)		
		現状	近い将来	2025年
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護		▲ 21	▲ 6
	2. 訪問入浴介護		▲ 3	▲ 1
	4. 訪問リハビリテーション		▲ 2	▲ 1
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	▲ 1	▲ 1	▲ 1
	11. 夜間対応型訪問介護			
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	▲ 1	▲ 10	▲ 37
	6. 通所リハビリテーション		▲ 2	▲ 2
	12. 認知症対応型通所介護		▲ 1	▲ 3
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護		▲ 39	▲ 17
	8. 短期入所療養介護		▲ 4	▲ 2
(4) 訪問看護	3. 訪問看護		▲ 19	▲ 2
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	▲ 2	▲ 2	▲ 2
	14. 複合型サービス			
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導			
	16. 訪問での栄養食事指導(栄養ケア)			
	17. 訪問での歯科診療		▲ 1	
	18. 訪問での歯科衛生指導(口腔ケア)			
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	▲ 6	▲ 10	▲ 7
	20. その他の居住系施設サービス	▲ 7	▲ 19	▲ 8
(8) 特別な医療	21. 点滴の管理			
	22. 気管切開の処置			
	23. レスビレーター(人工呼吸器)			
	24. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度など)			
	25. カテーテル類			
	26. 中心静脈栄養			
	27. 人工透析			▲ 1
	28. 褥瘡の処置			▲ 1
	29. ストーマの処置			
	30. 経管栄養(経鼻、胃瘻など)			
	31. 酸素療法			
	32. 抗凝固療法(ワーファリンなど)			
	33. 認知症対応・介護指導(認知症薬服用など)			▲ 1
	34. 喀痰吸引			
35. インスリン注射			▲ 1	
36. 疼痛緩和ケア(麻薬・ステロイドなど)				
37. 終末期の対応・在宅での看取り		▲ 1		
地域分析対象外	9. 福祉用具貸与		▲ 21	▲ 28

② 高齢者・要介護者数と介護・医療サービス別需要数の現状と推計

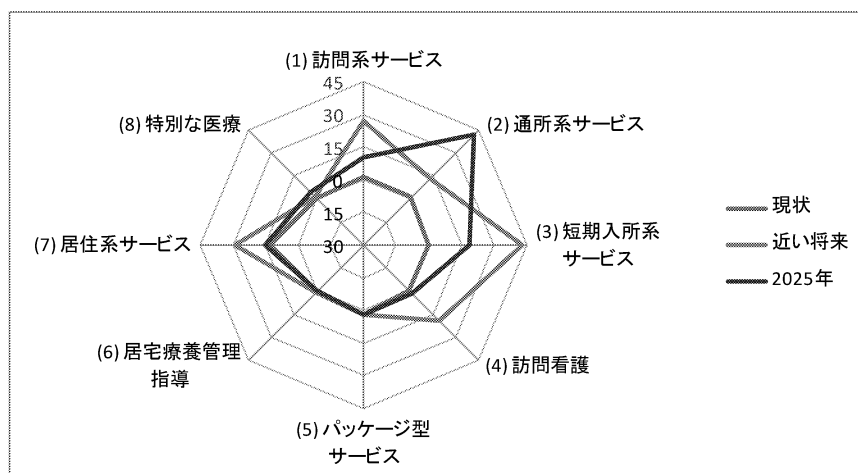
高齢者数は現在の3,174人から2025年には3,740人に、要介護者数は536人から646人に、介護サービス需要数は497人から570人に、医療サービス需要数は29人から33人にそれぞれ増加すると推計される。

(単位：人)

	現状	2025年
高齢者数	3,174	3,740
要介護者数	536	646
介護サービス需要数	497	570
医療サービス需要数	29	33

③ 介護・医療サービス需要ギャップ（8分野別レーダーチャート）

介護・医療サービス需要ギャップを8分野別レーダーチャートでみると、近い将来には、短所入所系サービスと居住系サービス、訪問系サービスの需給ギャップが大きくなっている。



8 越路

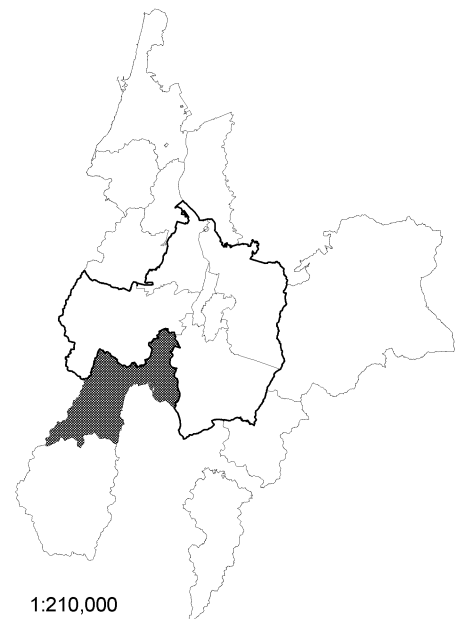
(1) 地域の概要

① 地勢・歴史等

越路地域は、地域東部の信濃川と中央部の渋海川にはさまれた三角州を中心に発達した。

西部には杵形山を主峰とする山岳地帯が形成されている。地域東側に位置する平野部には水田が広がる一方、西側の山間部には里山と棚田が残されている。

明治維新を迎えるときは、来迎寺地区と岩塚地区が長岡藩、塚山地区が上之山藩、石津地区と不動沢村が天領となっていた。廃藩置県後、柏崎県を経て新潟県に属した。明治時代の合併再編で4か村となり、昭和の大合併で越路町が誕生。この2年後、刈羽郡千谷沢村の一部を編入した。



② 人口等

面積は全長岡市の6.6%、総人口は5.2%、高齢者人口は5.3%を占めている。

総人口	14,379人
高齢人口	4,027人
高齢者率	28.0%
世帯数	4,664世帯
高齢者世帯数	391世帯
高齢者単身世帯数	299世帯
総面積	58.4 k m ²

③ 地域の特徴と資源

安全でおいしい高付加価値の米づくりを早くから実践し、この良質な越路産米を原料にした清酒や米菓、スポーツ用品メーカーなどの企業が立地している。また、国内最大級の埋蔵量と生産能力を誇る天然ガス田があり、環境に配慮した新エネルギー・クリーンエネルギーの導入・活用に取り組んできた。環境省から「ふるさと生きものの里」として全国初の認定を受けるなど、地域各地にホテルが生息しており、地域住民や学校、企業などが、保護・育成活動を行っている。

また、地域の中央部をJR信越本線が走り、信濃川沿いに国道351号、渋海川沿いに国道404号が縦貫して交通の動脈となっている。

④ NPO活動等

2団体が活動している。

No	団体名	所在地	活動概要
1	特定非営利活動法人 ドリーム	浦4914番地1	認知症の状態にある要介護者への入浴、排泄、食事等の介護、その他の日常生活上の機能訓練／通所介護事業等による認知症・要介護者の社会復帰のためのサポート
2	特定非営利活動法人 夢ながおか	来迎寺2390番地	認知症対応型施設のグループホーム設立／住宅改修のバリアフリー化、高齢者向け集合住宅等の介護事業／高齢者、障がい者等のケア輸送サービス事業の活動等

(2) 介護の状況

① 年齢コーホート別要介護認定数、要介護認定数予想、要介護率

要介護認定者は、792人で、長岡市全体（13,529人、2014年4月時点）の5.9%となっている。2025年の要介護認定数は866人と予測され、長岡市全体（15,978人）の5.4%となっている。年齢コーホート別にみると下表のとおりである。

年齢	要介護認定数（人）	要介護認定数予測（人）	要介護率（%）
65～69歳	26人	29人	2.7%
70～74歳	36人	47人	4.6%
75～79歳	89人	112人	12.1%
80～84歳	192人	159人	26.4%
85～89歳	232人	204人	45.3%
90～94歳	171人	227人	71.6%
95～99歳	39人	83人	83.0%
100～歳	7人	5人	87.5%
合計	792人	866人	19.7%

② 介護サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。介護サービス別需要率をみると、「通所介護」が36.58%で最も高く、「短期入所生活介護」が17.70%、「訪問介護」が12.35%で続いている。

		需要数	需要率
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	104	12.35%
	2. 訪問入浴介護	12	1.43%
	4. 訪問リハビリテーション	30	3.56%
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0.00%
	11. 夜間対応型訪問介護	0	0.00%
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	308	36.58%
	6. 通所リハビリテーション	20	2.38%
	12. 認知症対応型通所介護	9	1.07%
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	149	17.70%
	8. 短期入所療養介護	12	1.43%
(4) 訪問看護	3. 訪問看護	66	7.84%
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	0	0.00%
	14. 複合型サービス	1	0.12%
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導	1	0.12%
	16. 訪問での栄養食事指導	0	0.00%
	17. 訪問での歯科診療	9	1.07%
	18. 訪問での歯科衛生指導	0	0.00%
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	1	0.12%
	20. その他の居住系施設サービス	8	0.95%

③ 介護保険サービス事業所一覧

介護保険サービス事業をサービスの種類別にみると、「居宅介護支援」が5件、「通所介護」が6件、「訪問介護」が4件などとなっている。

No	サービス	団体名	所在地
1	介護予防支援	長岡市地域包括支援センターこしじ・おぐに	浦3060番地
2	介護老人福祉施設	特別養護老人ホームわらび園	浦3060番地
3	介護老人福祉施設	特別養護老人ホームこしじの里	不動沢2219番地5
4	居宅介護支援	ケアプランわらび園	浦3060番地
5	居宅介護支援	NPO法人ドリーム居宅介護支援事業所	浦4914番地1
6	居宅介護支援	居宅介護支援センターみのり	飯塚2836番地
7	居宅介護支援	特別養護老人ホームこしじの里	不動沢2219番地5
8	居宅介護支援	居宅介護支援事業所そらまめ	来迎寺4150番地
9	小規模多機能型居宅介護	小規模多機能型居宅介護あおぞら館	浦5041番地4
10	短期入所生活介護	特別養護老人ホームわらび園	浦3060番地
11	短期入所生活介護	特別養護老人ホームこしじの里	不動沢2219番地5
12	通所介護	老人デイサービスセンターこしじ	浦3060番地
13	通所介護	老人デイサービスセンターわらび園	浦3060番地
14	通所介護	デイサービスセンターみのり	飯塚2836番地
15	通所介護	デイサービスセンターこしじの里	不動沢2219番地5
16	通所介護	デイサービスほこまめ	来迎寺4150番地
17	通所介護	老人デイサービスセンターらいこうじ	来迎寺甲2607番地2
18	特定福祉用具販売	ロングライフフォーム	沢下条丙1013番地1
19	認知症対応型共同生活介護	こしじ太陽館	浦4914番地1
20	認知症対応型共同生活介護	グループホームあおぞら館	浦5041番地4
21	認知症対応型通所介護	老人デイサービスセンターわらび園	浦3060番地
22	福祉用具貸与	ロングライフフォーム	沢下条丙1013番地1
23	訪問リハビリテーション	こしじ医院	浦641番地1
24	訪問介護	軽費老人ホーム(ケアハウス)ケアハウスわらび園	浦3060番地
25	訪問介護	在宅介護サービス・カネコ(有)	浦5041番地4
26	訪問介護	訪問介護事業所越路あいあい	浦字浦谷内9609番地
27	訪問介護	特別養護老人ホームこしじの里	不動沢2219番地5
28	訪問看護	こしじ医院	浦641番地1

(3) 医療の状況

① 各医療機関

にいがた医療情報ネットによると、医療機関は5機関（診療所5）あり、歯科診療機関は4件、保険薬局は3件、訪問看護ステーションは0件となっている。

No	種別	医療機関名	所在地
1	診療所	こしじ医院	浦641-1
2		なかの眼科クリニック	浦651-4
3		横田内科・消化器科医院	浦9913-1
4		岩塚診療所	飯塚2800番地1
5		白山診療所	来迎寺2426番地

② 歯科診療機関

No	医療機関名	所在地
1	越後さんとう歯科診療所	浦9761
2	すずらん歯科医院	来迎寺2394
3	永井歯科医院	来迎寺3862
4	加藤歯科医院	来迎寺3931

③ 保険薬局

No	薬局名	所在地
1	あさひ薬局 浦店	浦9912-1
2	わかば薬局 来迎寺店	浦字中の坪640-1
3	こしじ調剤薬局	飯塚字中之島2831

④ 訪問看護ステーション

なし

⑤ 各医療機関の在宅医療の実施状況

医療機関向けアンケートから、在宅医療を「行っている」機関は4件で、長岡市全体の4.7%となっている。

No	医療機関名
1	こしじ医院
2	白山診療所
3	横田内科・消化器科医院
4	岩塚診療所

※在宅医療の提供が想定されていない眼科・小児科等については省略。

⑥ 在宅医療提供地域

医療機関向けアンケートから、在宅医療を提供している医療機関は4機関あり、自地域以外には「小国」に1機関が提供している。

提供範囲 医療機関所在地	提供範囲							中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口	市外	合計
	包括な かじま	包括け さじろ	包括ふ そき	包括み やうち	包括ま きやま	包括に しなが おか													
⑥越路	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4

(複数回答、単位：機関)

⑦ 各医療機関の連携機関数

医療機関向けアンケートから、各医療機関の連携先は、「病院・診療所」が13機関、「歯科診療所」が0機関、「訪問看護ステーション」が14機関、「地域包括支援センター」が3機関、「介護サービス事業所」が13機関などとなっている。

No	医療機関名	病院・診療所	歯科診療所	訪問看護	地域包括支援センター	介護サービス事業所利用数
1	こじじ医院	4	-	3	1	4
2	白山診療所	3	-	2	-	2
3	横田内科・消化器科医院	5	-	5	1	-
4	岩塚診療所	1	-	4	1	7
	合計	13	0	14	3	13

⑧ 医療サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。医療サービスの需要率を種類別にみると、「抗凝固療法」が3.80%で最も多く、「認知症対応・介護指導」が2.61%、「カテーテル類」が1.07%などとなっている。

	需要数	需要率
21. 点滴の管理	1	0.12%
22. 気管切開の処置	1	0.12%
23. レスピレーター	1	0.12%
24. モニター測定	6	0.71%
25. カテーテル類	9	1.07%
26. 中心静脈栄養	0	0.00%
27. 人工透析	7	0.83%
28. 褥瘡の処置	3	0.36%
29. ストーマの処置	0	0.00%
30. 経管栄養	5	0.59%
31. 酸素療法	7	0.83%
32. 抗凝固療法	32	3.80%
33. 認知症対応・介護指導	22	2.61%
34. 喀痰吸引	3	0.36%
35. インスリン注射	5	0.59%
36. 疼痛緩和ケア	2	0.24%
37. 終末期の対応・在宅での看取り	3	0.36%

(4) 介護・医療の需給状況

① 介護・医療サービス別需給ギャップ

現状では、「その他の居住系施設サービス」が5人分の不足で最も多く、近い将来をみると、「その他の居住系施設サービス」は52人分の不足で、「短期入所生活介護」が48人分、「通所介護」が18人分の不足などと推計される。

		(単位:人)		
		現状	近い将来	2025年
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護		▲14	▲3
	2. 訪問入浴介護		▲7	
	4. 訪問リハビリテーション		▲3	▲1
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護		▲1	
	11. 夜間対応型訪問介護			
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	▲2	▲18	▲11
	6. 通所リハビリテーション		1	▲1
	12. 認知症対応型通所介護		▲4	
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	▲1	▲48	▲5
	8. 短期入所療養介護			
(4) 訪問看護	3. 訪問看護		▲11	▲2
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護		▲3	
	14. 複合型サービス	▲1	▲2	▲1
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導			
	16. 訪問での栄養食事指導(栄養ケア)			
	17. 訪問での歯科診療		▲1	
	18. 訪問での歯科衛生指導(口腔ケア)		▲1	
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	▲1	▲6	▲1
	20. その他の居住系施設サービス	▲5	▲52	▲5
(8) 特別な医療	21. 点滴の管理			
	22. 気管切開の処置			
	23. レスビレーター(人工呼吸器)			
	24. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度など)			
	25. カテーテル類			
	26. 中心静脈栄養			
	27. 人工透析			
	28. 褥瘡の処置			
	29. ストーマの処置			
	30. 経管栄養(経鼻、胃瘻など)			
	31. 酸素療法			
	32. 抗凝固療法(ワーファリンなど)			▲1
	33. 認知症対応・介護指導(認知症薬服用など)			▲1
	34. 喀痰吸引			
	35. インスリン注射			
36. 疼痛緩和ケア(麻薬・ステロイドなど)				
37. 終末期の対応・在宅での看取り		▲1		
地域分析対象外	9. 福祉用具貸与		▲14	▲7

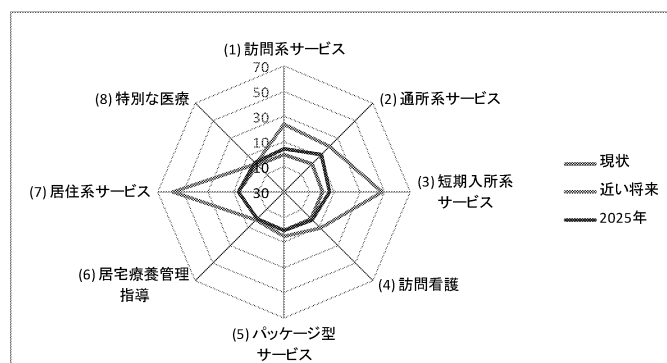
② 高齢者・要介護者数と介護・医療サービス別需要数の現状と推計

高齢者数は現在の4,027人から2025年には4,332人に、要介護者数は792人から866人に、介護サービス需要数は730人から751人に、医療サービス需要数は107人から110人にそれぞれ増加すると推計される。

	(単位:人)	
	現状	2025年
高齢者数	4,027	4,332
要介護者数	792	866
介護サービス需要数	730	751
医療サービス需要数	107	110

③ 介護・医療サービス需要ギャップ(8分野別レーダーチャート)

介護・医療サービス需要ギャップを8分野別レーダーチャートでみると、近い将来には、居住系サービスと短期入所系サービス、訪問系サービスの需給ギャップが大きくなっている。



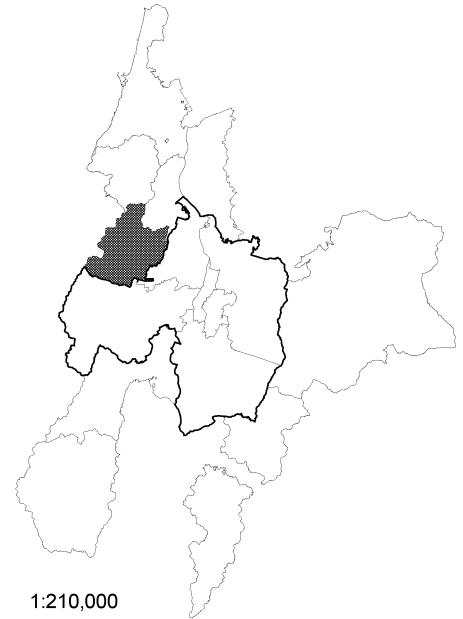
9 三島

(1) 地域の概要

① 地勢・歴史等

三島地域は、東側の平坦地に水田地帯が広がり、黒川が南北に流れており、西側の西山丘陵には、棚田や豊富な山林資源のある山間地が広がっている。

町の起源は古く、縄文時代の集落跡である千石原遺跡等から、当地が生活に適した理想的な地であったことがうかがえる。明治以降、合併を繰り返しながら、昭和30年に大津村との合併により美島町が誕生した。水稲を中心とした農業、優良な杉材算出の林業、酒や味噌、手引き鋸などの伝統地場産業で栄え、近年は都市近郊型住宅地・農村工業団地として発展してきた。



② 人口等

面積は全長岡市の4.1%、総人口は2.6%、高齢者人口は2.6%を占めている。

総人口	7,124人
高齢人口	2,009人
高齢者率	28.2%
世帯数	2,309世帯
高齢者世帯数	192世帯
高齢者単身世帯数	188世帯
総面積	36.5 km ²

③ 地域の特徴と資源

ほ場の整備率は、大規模ほ場を含め地域全体の9割近くにのぼっており、農用地の流動化の積極的な推進により、担い手集積が進んでいる。

酒や味噌、そうめん、手引き鋸など、匠の技が活きる伝統産業が受け継がれている。そして、農家・蔵人・消費者の協働による県内初の酒造りトラスト活動が行われている。

蓮花寺大杉やカタクリ原生地などの自然・景観、親鸞聖人坐像などをはじめとする彫刻物、山形上山藩校であった明新館支館跡などの各種遺跡、神楽舞などの地域文化が息づいている。

交通は、国道352号が東西に、国道403号が南北に走っている。

④ NPO活動等

1団体が活動している。

No	団体名	所在地	活動概要
1	特定非営利活動法人Cサポート	三島新保 3077番地2	障がい者総合支援法に基づき、不特定多数の障がい程度が一定以上の障がい者に対して、居宅介護、行動援護等の福祉サービスに関する事業を行い、障がい者の地域社会参加に寄与することを目的とした活動を行っている。

(2) 介護の状況

① 年齢コーホート別要介護認定数、要介護認定数予想、要介護率

要介護認定者は、422人で、長岡市全体（13,529人、2014年4月時点）の3.1%となっている。2025年の要介護認定数は432人と予測され、長岡市全体（15,978人）の2.7%となっている。年齢コーホート別にみると下表のとおりである。

年齢	要介護認定数（人）	要介護認定数予測（人）	要介護率（%）
65～69歳	11人	10人	2.3%
70～74歳	19人	26人	5.1%
75～79歳	30人	36人	8.1%
80～84歳	100人	80人	27.9%
85～89歳	133人	112人	52.4%
90～94歳	93人	119人	75.0%
95～99歳	28人	46人	84.9%
100～歳	8人	3人	100.0%
合計	422人	432人	21.0%

② 介護サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。介護サービス別需要率をみると、「通所介護」が25.77%で最も高く、「短期入所生活介護」が12.56%、「訪問介護」が7.93%で続いている。

		需要数	需要率
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	36	7.93%
	2. 訪問入浴介護	3	0.66%
	4. 訪問リハビリテーション	5	1.10%
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0.00%
	11. 夜間対応型訪問介護	0	0.00%
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	117	25.77%
	6. 通所リハビリテーション	34	7.49%
	12. 認知症対応型通所介護	6	1.32%
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	57	12.56%
	8. 短期入所療養介護	15	3.30%
(4) 訪問看護	3. 訪問看護	21	4.63%
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	0	0.00%
	14. 複合型サービス	0	0.00%
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導	0	0.00%
	16. 訪問での栄養食事指導	0	0.00%
	17. 訪問での歯科診療	0	0.00%
	18. 訪問での歯科衛生指導	0	0.00%
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	1	0.22%
	20. その他の居住系施設サービス	10	2.20%

③ 介護保険サービス事業所一覧

介護保険サービス事業をサービスの種類別にみると、「介護老人福祉施設」が2件、「居宅介護支援」が2件などとなっている。

No	サービス	団体名	所在地
1	介護老人福祉施設	特別養護老人ホームみしま園	宮沢580番地3
2	介護老人保健施設	介護老人保健施設楽山苑	宮沢327番地1
3	居宅介護支援	居宅介護支援事業所みしま	宮沢354番地1 デイサービスセンターみしま内
4	居宅介護支援	ケアサポート長岡	上岩井中央町6434番地
5	短期入所生活介護	特別養護老人ホームみしま園	宮沢580番地3
6	短期入所療養介護	介護老人保健施設楽山苑	宮沢327番地1
7	通所リハビリテーション	介護老人保健施設楽山苑	宮沢327番地1
8	通所介護	長岡市デイサービスセンターみしま	宮沢354番地1

(3) 医療の状況

にいがた医療情報ネットによると、医療機関は3機関（病院1、診療所2）あり、歯科診療機関は2件、保険薬局は1件、訪問看護ステーションは0件となっている。

① 各医療機関

No	種別	医療機関名	所在地	病床数
1	病院	三島病院	藤川1713-8	355

No	種別	医療機関名	所在地
2	診療所	ほり内科医院	上岩井6813番地
3	診療所	堀医院	七日市1664

② 歯科診療機関

No	医療機関名	所在地
1	さんと歯科医院	上岩井6507
2	和田歯科医院	三島新保3082

③ 保険薬局

No	薬局名	所在地
1	オレンジ調剤薬局	上岩井6809

④ 訪問看護ステーション

なし

⑤ 各医療機関の在宅医療の実施状況

医療機関向けアンケートから、在宅医療を「行っている」機関は1件で、長岡市全体の1.2%となっている。

No	医療機関名
1	三島病院

※在宅医療の提供が想定されていない眼科・小児科等については省略。

⑥ 在宅医療提供地域

医療機関向けアンケートから、在宅医療を提供している医療機関は3機関あり、自地域のみを提供している。

提供範囲 医療機関所在地	包括な かじま	包括け さじろ	包括ふ そき	包括み やうち	包括ま きやま	包括に しなが おか	中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口	市外	合計
⑨三島	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3

(複数回答、単位：機関)

⑦ 各医療機関の連携機関数

医療機関向けアンケートから、各医療機関の連携先は、「病院・診療所」が5機関、「歯科診療所」が0機関、「訪問看護ステーション」が5機関、「地域包括支援センター」が1機関、「介護サービス事業所」が3機関などとなっている。

No	医療機関名	病院・診療所	歯科診療所	訪問看護	地域包括支援センター	介護サービス事業所利用数
1	三島病院	-	-	2	1	-
2	堀医院	5	-	3	-	3
	合計	5	0	5	1	3

⑧ 医療サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。医療サービスの需要率を種類別にみると、「認知症対応・介護指導」が1.32%で最も多く、「人工透析」「疼痛緩和ケア」「終末期の対応・在宅での看取り」0.44%などとなっている。

	需要数	需要率
21. 点滴の管理	1	0.22%
22. 気管切開の処置	0	0.00%
23. レスピレーター	0	0.00%
24. モニター測定	0	0.00%
25. カテーテル類	0	0.00%
26. 中心静脈栄養	0	0.00%
27. 人工透析	2	0.44%
28. 褥瘡の処置	0	0.00%
29. ストーマの処置	1	0.22%
30. 経管栄養	0	0.00%
31. 酸素療法	0	0.00%
32. 抗凝固療法	0	0.00%
33. 認知症対応・介護指導	6	1.32%
34. 喀痰吸引	0	0.00%
35. インスリン注射	0	0.00%
36. 疼痛緩和ケア	2	0.44%
37. 終末期の対応・在宅での看取り	2	0.44%

(4) 介護・医療の需給状況

① 介護・医療サービス別需給ギャップ

現状では、「その他の居住系施設サービス」が9人分の不足であるが、近い将来をみると、「その他の居住系施設サービス」が26人分の不足で、「短期入所生活介護」が25人分、「通所介護」「認知症グループホーム」が13人分の不足などと推計される。

		現状	近い将来	2025年
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護		▲ 7	2
	2. 訪問入浴介護		▲ 1	
	4. 訪問リハビリテーション		▲ 2	
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
	11. 夜間対応型訪問介護			
(2) 通所系サービス	5. 通所介護		▲ 13	6
	6. 通所リハビリテーション		▲ 6	2
	12. 認知症対応型通所介護		▲ 2	
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護		▲ 25	3
	8. 短期入所療養介護		▲ 4	1
(4) 訪問看護	3. 訪問看護		▲ 4	1
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護			
	14. 複合型サービス			
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導			
	16. 訪問での栄養食事指導(栄養ケア)			
	17. 訪問での歯科診療			
	18. 訪問での歯科衛生指導(口腔ケア)			
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	▲ 1	▲ 13	▲ 1
	20. その他の居住系施設サービス	▲ 9	▲ 26	▲ 9
(8) 特別な医療	21. 点滴の管理			
	22. 気管切開の処置			
	23. レスピレーター(人工呼吸器)			
	24. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度など)			
	25. カテーテル類			
	26. 中心静脈栄養			
	27. 人工透析			
	28. 褥瘡の処置			
	29. ストーマの処置			
	30. 経管栄養(経鼻、胃瘻など)			
	31. 酸素療法			
	32. 抗凝固療法(ワーファリンなど)			
	33. 認知症対応・介護指導(認知症薬服用など)		▲ 1	
	34. 喀痰吸引			
	35. インスリン注射			
	36. 疼痛緩和ケア(麻薬・ステロイドなど)			
	37. 終末期の対応・在宅での看取り		▲ 2	
地域分析対象外	9. 福祉用具貸与		▲ 22	5

② 高齢者・要介護者数と介護・医療サービス別需要数の現状と推計

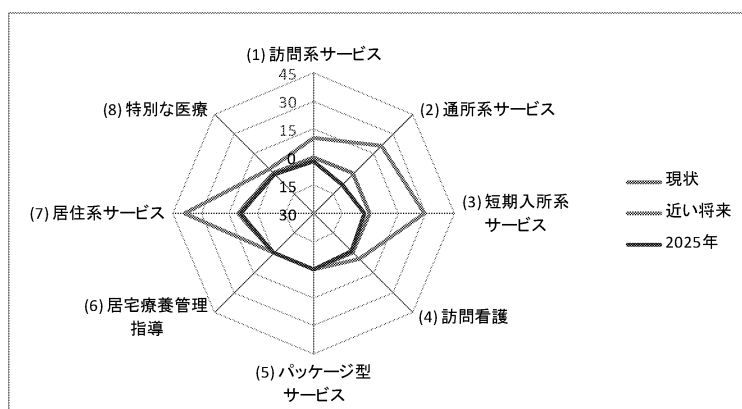
高齢者数は現在の2,009人から2025年には2,136人に、要介護者数は422人から432人に増加するが、介護サービス需要数は305人から290人に、医療サービス需要数は14人から13人にそれぞれ若干ではあるが減少すると推計される。

(単位：人)

	現状	2025年
高齢者数	2,009	2,136
要介護者数	422	432
介護サービス需要数	305	290
医療サービス需要数	14	13

③ 介護・医療サービス需要ギャップ（8分野別レーダーチャート）

介護・医療サービス需要ギャップを8分野別レーダーチャートで見ると、近い将来には、居住系サービスと短期入所系サービス、訪問系サービスの需給ギャップが大きくなっている。



10 山古志

(1) 地域の概要

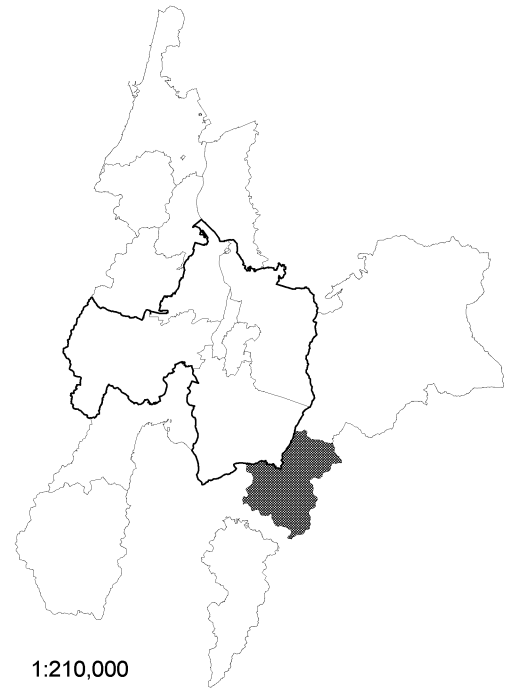
① 地勢・歴史等

山古志地域は、長岡市中心部から東南約 20km に位置し、周囲を山で囲まれた山間丘陵地で、地域内のほとんどが傾斜地となっている。このため、谷底から山頂まで階段状に耕作される棚田や棚池がみられ、農業や錦鯉産業が基幹産業となってきた。しかし、平成 16 年度の中越大震災により、棚田や錦鯉産業が大きな被害を受けた。

村名は、古志郡の山間に位置し山古志郷の通称があったことや親しみやすく郷土愛を表すものといった理由で山古志村となった。そして、平成 17 年 4 月 1 日に長岡市と合併し現在に至っている。

② 人口等

面積は全長岡市の 4.5%、総人口は 0.4%、高齢者人口は 0.7%を占めている。



総人口	1,154 人
高齢人口	548 人
高齢者単身世帯数	47.5 %
世帯数	460 世帯
高齢者世帯数	94 世帯
高齢者単身世帯数	77 世帯
総面積	39.8 k m ²

③ 地域の特徴と資源

錦鯉発祥の地として 200 年の歴史を有し、185 世帯の生産業者（うち専業約 50 世帯）がいたが、震災で錦鯉を養殖する棚池の約 9 割が被害を受け、復旧途上にある。

観光資源として、文化庁による「農村の文化的景観重要地域」の指定を受けた棚田の風景や、1000 年の歴史を持ち国指定重要無形民俗文化財に指定された「牛の角突き」などが位置づけられている。滞在型観光を目指すため、自然体験や農業体験プログラムの開発や山村・雪国生活体験事業などに取り組んでいる。

交通は、山間豪雪地であるものの、上越新幹線長岡駅まで 20km、関越自動車道長岡南越路スマートインターチェンジ、小千谷インターチェンジまでは、それぞれ 15km に位置し、高速交通体系に恵まれ、首都圏や県内主要地域と短時間で結ばれている。

④ NPO 活動等

1 団体が活動している。

No	団体名	所在地	活動概要
1	特定非営利活動法人中越防災フロンティア	山古志虫亀 3373 番地 1	現地調査・防災研究事業／防災体験・学習事業／情報発信事業／コミュニティバス事業

(2) 介護の状況

① 年齢コーホート別要介護認定数、要介護認定数予想、要介護率

要介護認定者は、98人で、長岡市全体（13,529人、2014年4月時点）の0.7%となっている。2025年の要介護認定数は99人と予測され、長岡市全体（15,978人）の0.6%となっている。年齢コーホート別にみると下表のとおりである。

年齢	要介護認定数（人）	要介護認定数予測（人）	要介護率（%）
65～69歳	1人	0人	0.9%
70～74歳	3人	3人	2.9%
75～79歳	7人	7人	6.4%
80～84歳	19人	15人	19.6%
85～89歳	43人	36人	49.4%
90～94歳	22人	25人	68.8%
95～99歳	3人	12人	60.0%
100～歳	0人	1人	0.0%
合計	98人	99人	17.9%

② 介護サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。介護サービス別需要率をみると、「通所介護」が37.86%で最も高く、「訪問介護」が21.36%、「短期入所生活介護」が18.45%で続いている。

		需要数	需要率
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	22	21.36%
	2. 訪問入浴介護	2	1.94%
	4. 訪問リハビリテーション	0	0.00%
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3	2.91%
	11. 夜間対応型訪問介護	0	0.00%
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	39	37.86%
	6. 通所リハビリテーション	0	0.00%
	12. 認知症対応型通所介護	0	0.00%
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	19	18.45%
	8. 短期入所療養介護	0	0.00%
(4) 訪問看護	3. 訪問看護	9	8.74%
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	2	1.94%
	14. 複合型サービス	0	0.00%
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導	0	0.00%
	16. 訪問での栄養食事指導	0	0.00%
	17. 訪問での歯科診療	0	0.00%
	18. 訪問での歯科衛生指導	0	0.00%
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	2	1.94%
	20. その他の居住系施設サービス	3	2.91%

③ 介護保険サービス事業所一覧

介護保険サービス事業をサービスの種類別にみると、「通所介護」が1件となっている。

No	サービス	団体名	所在地
1	通所介護	長岡市デイサービスセンターなごみ苑	山古志虫亀219番地2 山古志地域福祉センターなごみ苑内

(3) 医療の状況

医療機関は3機関（診療所3）あり、歯科診療機関は1件、保険薬局は0件、訪問看護ステーションは0件となっている。

① 各医療機関

No	種別	医療機関名	所在地
1	診療	長岡市山古志診療所	山古志竹沢甲2835番地
2	療	長岡市種芋原診療所	山古志種芋原2676番地1
3	所	長岡市虫亀診療所	山古志虫亀966番地1

② 歯科診療機関

No	医療機関名	所在地
1	長岡市山古志歯科診療所	山古志竹沢甲2835番地

③ 保険薬局

なし

④ 訪問看護ステーション

なし

⑤ 各医療機関の在宅医療の実施状況

医療機関向けアンケートから、在宅医療を「行っている」機関は3件で、長岡市全体の3.5%となっている。

No	医療機関名
1	長岡市種芋原診療所
2	長岡市虫亀診療所
3	長岡市山古志診療所

※在宅医療の提供が想定されていない眼科・小児科等については省略。

⑥ 在宅医療提供地域

医療機関向けアンケートから、在宅医療を提供している医療機関は3機関あり、自地域以外には「包括みやうち」に2機関が提供している。

提供範囲 医療機関所在地	提供範囲																合計	
	包括な かじま	包括け さじろ	包括ふ そぎ	包括み やうち	包括ま きやま	包括に しなが おか	中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口		市外
⑩山古志	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3

(複数回答、単位：機関)

⑦ 各医療機関の連携機関数

医療機関向けアンケートから、各医療機関の連携先は、「病院・診療所」が36機関、「歯科診療所」が0機関、「訪問看護ステーション」が6機関、「地域包括支援センター」が3機関、「介護サービス事業所」が30機関などとなっている。

No	医療機関名	病院・診療所	歯科診療所	訪問看護	地域包括支援センター	介護サービス事業所利用数
1	長岡市種芋原診療所	12	-	2	1	10
2	長岡市虫亀診療所	12	-	2	1	10
3	長岡市山古志診療所	12	-	2	1	10
	合計	36	0	6	3	30

⑧ 医療サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。

医療サービスの需要率を種類別にみると、「褥瘡の処置」が2.91%で最も多く、「カテーテル類」が1.94%などとなっている。

	需要数	需要率
21. 点滴の管理	0	0.00%
22. 気管切開の処置	0	0.00%
23. レスビレーター	0	0.00%
24. モニター測定	0	0.00%
25. カテーテル類	2	1.94%
26. 中心静脈栄養	0	0.00%
27. 人工透析	0	0.00%
28. 褥瘡の処置	3	2.91%
29. ストーマの処置	0	0.00%
30. 経管栄養	1	0.97%
31. 酸素療法	0	0.00%
32. 抗凝固療法	0	0.00%
33. 認知症対応・介護指導	1	0.97%
34. 喀痰吸引	0	0.00%
35. インスリン注射	1	0.97%
36. 疼痛緩和ケア	0	0.00%
37. 終末期の対応・在宅での看取り	1	0.97%

(4) 介護・医療の需給状況

① 介護・医療サービス別需給ギャップ

現状では、どのサービスも2人分以下の不足であるが、近い将来をみると、「短期入所生活介護」が14人分、「その他の居住系施設サービス」が13人分の不足などと推計される。

		(単位:人)		
		現状	近い将来	2025年
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	▲1	▲4	
	2. 訪問入浴介護			
	4. 訪問リハビリテーション			
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	▲2	▲2	▲2
	11. 夜間対応型訪問介護			
(2) 通所系サービス	5. 通所介護		▲5	1
	6. 通所リハビリテーション		▲1	
	12. 認知症対応型通所介護			
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	▲1	▲14	
	8. 短期入所療養介護		▲1	
(4) 訪問看護	3. 訪問看護		▲2	
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	▲2	▲2	▲2
	14. 複合型サービス			
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導		▲1	
	16. 訪問での栄養食事指導(栄養ケア)			
	17. 訪問での歯科診療			
	18. 訪問での歯科衛生指導(口腔ケア)			
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	▲2	▲6	▲2
	20. その他の居住系施設サービス	▲2	▲13	▲2
(8) 特別な医療	21. 点滴の管理			
	22. 気管切開の処置			
	23. レスビレーター(人工呼吸器)			
	24. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度など)			
	25. カテーテル類			
	26. 中心静脈栄養			
	27. 人工透析			
	28. 褥瘡の処置			
	29. ストーマの処置			
	30. 経管栄養(経鼻、胃瘻など)			
	31. 酸素療法			
	32. 抗凝固療法(ワーファリンなど)			
	33. 認知症対応・介護指導(認知症薬服用など)	▲1	▲1	▲1
	34. 喀痰吸引			
	35. インスリン注射			
	36. 疼痛緩和ケア(麻薬・ステロイドなど)			
	37. 終末期の対応・在宅での看取り			
地域分析対象外	9. 福祉用具貸与		▲4	1

② 高齢者・要介護者数と介護・医療サービス別需要数の現状と推計

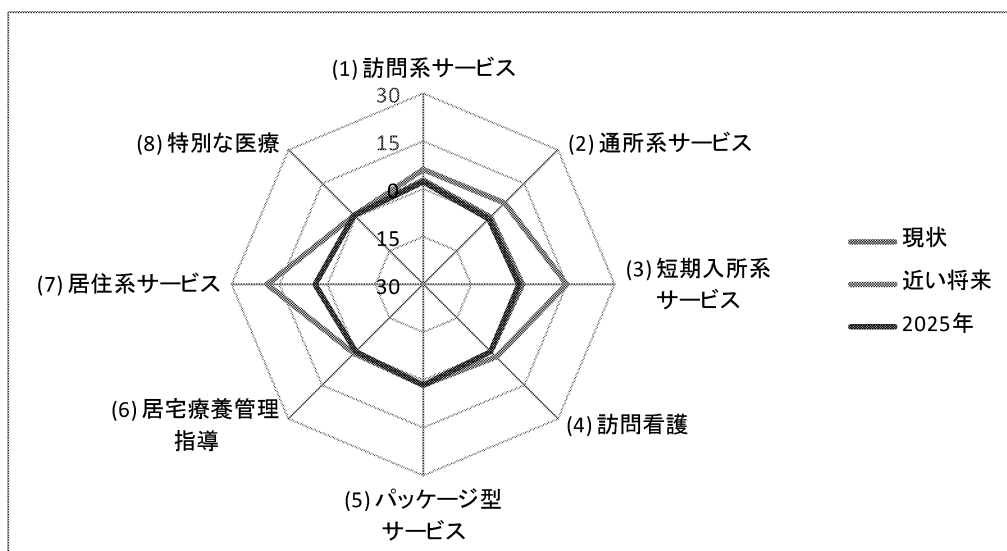
高齢者数は現在の 548 人から 2025 年には 471 人に減少し、要介護者数は 98 人から 99 人とほぼ横ばい、介護サービス需要数は 101 人から 97 人に若干の減少、医療サービス需要数は 9 人で横ばいと推計される。

(単位：人)

	現状	2025 年
高齢者数	548	471
要介護者数	98	99
介護サービス需要数	101	97
医療サービス需要数	9	9

③ 介護・医療サービス需要ギャップ（8分野別レーダーチャート）

介護・医療サービス需要ギャップを8分野別レーダーチャートでみると、近い将来には、居住系サービスと短期入所系サービス、訪問系サービスの需給ギャップが大きくなっている。



1 1 小国

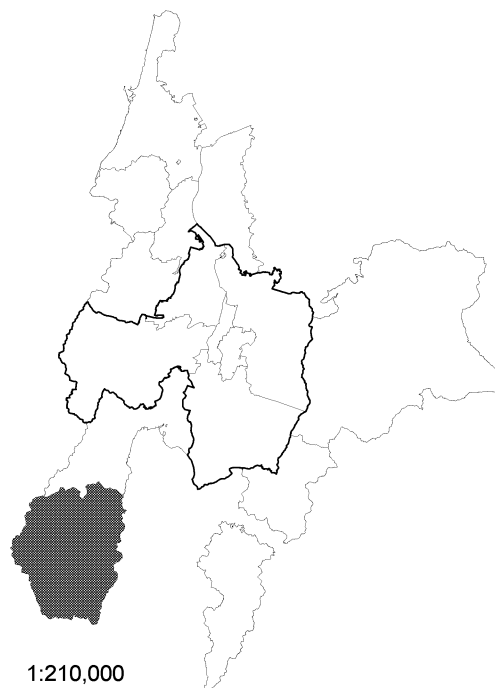
(1) 地域の概要

① 地勢・歴史等

小国地域は、周囲を標高 300～500mの山脈に囲まれた盆地で、信濃川の支流である洩海川が地域中央を縦断している。洩海川流域に肥沃な平坦地、それをはさんで河岸段丘が形成されている。

洩海川の河岸段丘など数か所の耕地から縄文土器、石器が発見されており、今から約6千年前の縄文中期から後期にかけて小規模な集落が形成されていたことが推測される。

明治22年に10村の村制が施行されて以来、合併を繰り返し、昭和31年に小国村と上小国村が合併して小国町が誕生し、平成17年4月1日に長岡市と合併して現在に至っている。



② 人口等

面積は全長岡市の3.6%、総人口は1.6%、高齢者人口は1.9%を占めている。

総人口	5,870 人
高齢人口	2,328 人
高齢者率	39.7 %
世帯数	2,115 世帯
高齢者世帯数	296 世帯
高齢者単身世帯数	246 世帯
総面積	86.2 k m ²

③ 地域の特徴と資源

農業が主体で、山間部では棚田を利用した稲作が行われる。小国産のコシヒカリは、米柄データベースにおいて魚沼産コシヒカリとともにAランクに格付けされている。

紙すきの伝統があり小国和紙として知られる。特産品としてぎんなんを生産しており、ぎんなんアイス、ぎんなんワインなどのオリジナル商品の開発、加工販売もしている。

④ NPO活動等

なし

(2) 介護の状況

① 年齢コーホート別要介護認定数、要介護認定数予想、要介護率

要介護認定者は、390人で、長岡市全体（13,529人、2014年4月時点）の2.9%となっている。2025年の要介護認定数は402人と予測され、長岡市全体（15,978人）の2.5%となっている。年齢コーホート別にみると下表のとおりである。

年齢	要介護認定数（人）	要介護認定数予測（人）	要介護率（%）
65～69歳	9人	11人	2.1%
70～74歳	28人	29人	6.4%
75～79歳	40人	32人	8.5%
80～84歳	79人	53人	16.1%
85～89歳	114人	109人	36.8%
90～94歳	97人	117人	59.2%
95～99歳	21人	48人	70.0%
100～歳	2人	3人	50.0%
合計	390人	402人	16.8%

② 介護サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。介護サービス別需要率をみると、「通所介護」が27.14%で最も高く、「短期入所生活介護」が14.18%、「訪問介護」が11.00%で続いている。

		需要数	需要率
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	45	11.00%
	2. 訪問入浴介護	9	2.20%
	4. 訪問リハビリテーション	12	2.93%
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0.00%
	11. 夜間対応型訪問介護	0	0.00%
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	111	27.14%
	6. 通所リハビリテーション	2	0.49%
	12. 認知症対応型通所介護	0	0.00%
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	58	14.18%
	8. 短期入所療養介護	12	2.93%
(4) 訪問看護	3. 訪問看護	14	3.42%
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	1	0.24%
	14. 複合型サービス	0	0.00%
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導	0	0.00%
	16. 訪問での栄養食事指導	0	0.00%
	17. 訪問での歯科診療	1	0.24%
	18. 訪問での歯科衛生指導	0	0.00%
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	0	0.00%
	20. その他の居住系施設サービス	8	1.96%

③ 介護保険サービス事業所一覧

介護保険サービス事業をサービスの種類別にみると、「居宅介護支援」が1件、「通所介護」が1件、「訪問介護」が1件などとなっている。

No	サービス	団体名	所在地
1	介護療養型医療施設	長岡市小国診療所	小国町檜沢88番地
2	介護老人福祉施設	特別養護老人ホームおごしの里	小国町檜沢90番地
3	居宅介護支援	特別養護老人ホームおごしの里	小国町檜沢90番地
4	短期入所生活介護	特別養護老人ホームおごしの里	小国町檜沢90番地
5	短期入所療養介護	長岡市小国診療所	小国町檜沢88番地
6	地域密着型介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム小国あいあい	小国町太郎丸1520番1
7	通所介護	デイサービスセンターおごしの里	小国町檜沢90番地
8	認知症対応型共同生活介護	グループホーム小国あいあい	小国町太郎丸1520番1
9	訪問介護	特別養護老人ホームおごしの里	小国町檜沢90番地

(3) 医療の状況

にいがた医療情報ネットによると、医療機関は2機関（診療所2）あり、歯科診療機関は1件、保険薬局は1件、訪問看護ステーションは0件となっている。

① 各医療機関

No	種別	医療機関名	所在地
1	診療所	横田内科消化器科クリニック	小国町法坂910番地
2	診療所	長岡市小国診療所	小国町檜沢88番地

② 歯科診療機関

No	医療機関名	所在地
1	長岡市小国歯科診療所	小国町七日町2607-6

③ 保険薬局

No	薬局名	所在地
1	エム・ケイ薬局 おぐに店	小国町檜沢76-7

④ 訪問看護ステーション

なし

⑤ 各医療機関の在宅医療の実施状況

医療機関向けアンケートから、在宅医療を「行っている」機関は1件となっている。

No	医療機関名
1	長岡市小国診療所

※在宅医療の提供が想定されていない眼科・小児科等については省略。

⑥ 在宅医療提供地域

医療機関向けアンケートから、在宅医療を提供している医療機関は1機関であり、自地域のみを提供している。

提供範囲 医療機関所在地	包括なかじま	包括けさじろ	包括ふそき	包括みやうち	包括まきやま	包括しながおか	中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口	市外	合計
①小国	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1

(複数回答、単位：機関)

⑦ 各医療機関の連携機関数

医療機関向けアンケートから、各医療機関の連携先は、「病院・診療所」が8機関、「歯科診療所」が0機関、「訪問看護ステーション」が6機関、「地域包括支援センター」が1機関、「介護サービス事業所」が5機関などとなっている。

No	医療機関名	病院・診療所	歯科診療所	訪問看護	地域包括支援センター	介護サービス事業所利用数
1	長岡市小国診療所	8	-	6	1	5
	合計	8	0	6	1	5

⑧ 医療サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。医療サービスの需要率を種類別にみると、「認知症対応・介護指導」が1.47%で最も多く、「抗凝固療法」が1.22%、「ストーマの処置」が0.73%などとなっている。

	需要数	需要率
21. 点滴の管理	1	0.24%
22. 気管切開の処置	0	0.00%
23. レスピレーター	0	0.00%
24. モニター測定	0	0.00%
25. カテーテル類	1	0.24%
26. 中心静脈栄養	0	0.00%
27. 人工透析	0	0.00%
28. 褥瘡の処置	1	0.24%
29. ストーマの処置	3	0.73%
30. 経管栄養	0	0.00%
31. 酸素療法	0	0.00%
32. 抗凝固療法	5	1.22%
33. 認知症対応・介護指導	6	1.47%
34. 喀痰吸引	0	0.00%
35. インスリン注射	0	0.00%
36. 疼痛緩和ケア	0	0.00%
37. 終末期の対応・在宅での看取り	0	0.00%

(4) 介護・医療の需給状況

① 介護・医療サービス別需給ギャップ

現状では、「その他の居住系施設サービス」が7人分の不足であるが、近い将来をみると、「その他の居住系施設サービス」は23人分の不足で、「短期入所生活介護」が17人分、「訪問介護」が16人分、「訪問介護」が16人分の不足などと推計される。

		現状	近い将来	2025年
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護		▲ 16	1
	2. 訪問入浴介護		▲ 1	
	4. 訪問リハビリテーション		▲ 2	
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
	11. 夜間対応型訪問介護			
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	▲ 1	▲ 12	1
	6. 通所リハビリテーション	▲ 1	▲ 1	▲ 1
	12. 認知症対応型通所介護			
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護		▲ 17	1
	8. 短期入所療養介護		▲ 7	
(4) 訪問看護	3. 訪問看護		▲ 9	
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	▲ 1	▲ 1	▲ 1
	14. 複合型サービス			
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導		▲ 3	
	16. 訪問での栄養食事指導(栄養ケア)		▲ 2	
	17. 訪問での歯科診療			
	18. 訪問での歯科衛生指導(口腔ケア)		▲ 3	
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム		▲ 9	
	20. その他の居住系施設サービス	▲ 7	▲ 23	▲ 7
	21. 点滴の管理			
(8) 特別な医療	22. 気管切開の処置			
	23. レスピレーター(人工呼吸器)			
	24. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度など)			
	25. カテーテル類		▲ 1	
	26. 中心静脈栄養			
	27. 人工透析			
	28. 褥瘡の処置			
	29. ストーマの処置			
	30. 経管栄養(経鼻、胃瘻など)		▲ 1	
	31. 酸素療法			
	32. 抗凝固療法(ワーファリンなど)			
	33. 認知症対応・介護指導(認知症薬服用など)		▲ 7	
	34. 喀痰吸引			
	35. インスリン注射		▲ 1	
	36. 疼痛緩和ケア(麻薬・ステロイドなど)		▲ 1	
	37. 終末期の対応・在宅での看取り		▲ 4	
	地域分析対象外	9. 福祉用具貸与		▲ 3

② 高齢者・要介護者数と介護・医療サービス別需要数の現状と推計

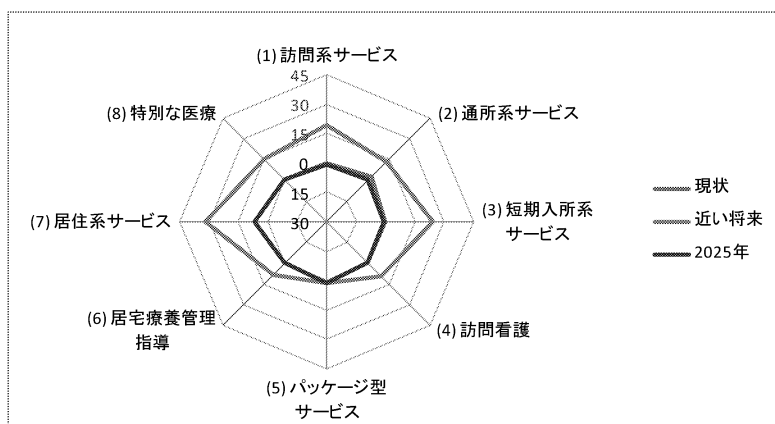
高齢者数は現在の2,328人から2025年には2,129人に、要介護者数は390から402人に、介護サービス需要数は273人から268人に、医療サービス需要数は17人から17人と横ばいである。

(単位：人)

	現状	2025年
高齢者数	2,328	2,129
要介護者数	390	402
介護サービス需要数	273	268
医療サービス需要数	17	17

③ 介護・医療サービス需要ギャップ(8分野別レーダーチャート)

介護・医療サービス需要ギャップを8分野別レーダーチャートでみると、近い将来には、居住系サービスと短期入所系サービス、訪問系サービスの需給ギャップが大きくなっている。



1 2 和島

(1) 地域の概要

① 地勢・歴史等

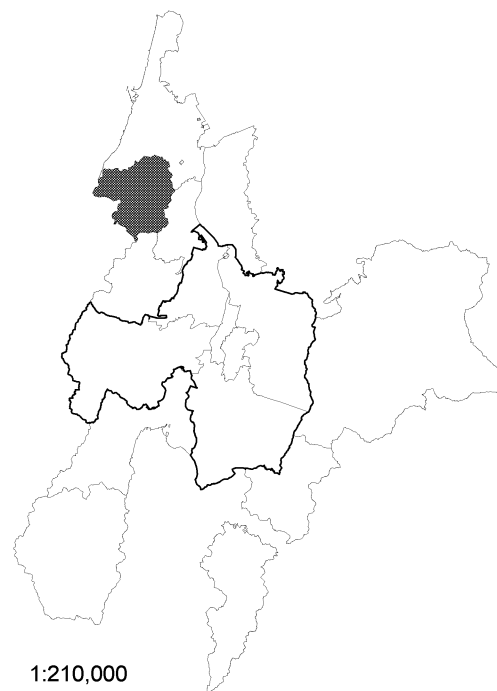
和島地域は、西側が日本海近く張り出し、周辺をなだらかな丘陵が囲んでいる。島崎川と郷本川が地域南西部から北部にかけて流れ、水稻を中心とする農業を基幹産業に発展してきた。丘陵地帯には県内有数の人工林地帯「三島（さんとう）林業地」が形成されている。

歴史は非常に古く、海・山・野の幸に恵まれたこの地域には、旧石器時代、今から1万年以上も前から人が住んでいたといわれている。明治22年の町村制公布以降、合併を重ね、昭和33年に出雲崎町の一部、高畑地区を編入した。そして、平成18年1月1日に長岡市と合併し現在に至っている。

② 人口等

面積は全長岡市の3.6%、総人口は1.6%、高齢者人口は1.9%を占めている。

総人口	4,414 人
高齢人口	1,408 人
高齢者率	31.9 %
世帯数	1,337 世帯
高齢者世帯数	128 世帯
高齢者単身世帯数	132 世帯
総面積	31.9 k m ²



③ 地域の特徴と資源

冬季降雪量が少なく水田地帯と丘陵地帯に囲まれた多自然居住地域を形成しており、これまで「ふるさと温故知新」の精神に基づき、平和な里づくりに取り組んできた。

産業は農業を基幹産業に、林業や酒造業、製菓業などの産業が営まれている。

奈良時代前期の八幡林遺跡や鎌倉時代に建立された妙法寺、南北朝時代の村岡城址、越後鉄道の創始者久須美親子ゆかりの施設などが存在し、歴史的資源の宝庫となっている。

また、良寛が晩年身を寄せた木村家やその菩提寺隆泉寺など良寛ゆかりの名所や菊盛記念美術館、オートキャンプ場、古民家を移築した道の駅施設等の観光施設が多数ある。

柏崎方面、燕市分水方面、長岡方面の3生活文化圏が接する扇の要の位置にあり、国道116号のほかに県道が主要幹線として通っており、出雲崎町などに通じている。

④ NPO活動等

1団体が活動している。

No	団体名	所在地	活動概要
1	特定非営利活動法人和島ライフ・ケア協会	島崎4657番地の1	よりよい地域社会を目指す非営利組織として、「ともに生きるくらしをめざして」の理念のもと、長岡地域の移動制約者に対して、外出移動支援に関する事業等を通じて、心のこもった生活支援サービスを提供することによる福祉のまちづくり、及び山林の保全を行うことで自然資源を活かした環境にやさしいまちづくりの推進に寄与することを目的に活動。

(2) 介護の状況

① 年齢コーホート別要介護認定数、要介護認定数予想、要介護率

要介護認定者は、250人で、長岡市全体（13,529人、2014年4月時点）の1.8%となっている。2025年の要介護認定数は308人と予測され、長岡市全体（15,978人）の2.0%となっている。年齢コーホート別にみると下表のとおりである。

年齢	要介護認定数（人）	要介護認定数予測（人）	要介護率（%）
65～69歳	6人	8人	1.8%
70～74歳	20人	29人	7.3%
75～79歳	24人	27人	8.9%
80～84歳	63人	50人	23.5%
85～89歳	73人	77人	41.7%
90～94歳	53人	88人	75.7%
95～99歳	10人	28人	71.4%
100～歳	1人	1人	100.0%
合計	250人	308人	17.8%

② 介護サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。介護サービス別需要率をみると、「通所介護」が37.74%で最も高く、「短期入所生活介護」が24.51%、「通所リハビリテーション」が17.90%で続いている。

		需要数	需要率
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	27	10.51%
	2. 訪問入浴介護	5	1.95%
	4. 訪問リハビリテーション	3	1.17%
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0.00%
	11. 夜間対応型訪問介護	0	0.00%
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	97	37.74%
	6. 通所リハビリテーション	46	17.90%
	12. 認知症対応型通所介護	0	0.00%
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	63	24.51%
	8. 短期入所療養介護	16	6.23%
(4) 訪問看護	3. 訪問看護	9	3.50%
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	3	1.17%
	14. 複合型サービス	0	0.00%
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導	0	0.00%
	16. 訪問での栄養食事指導	0	0.00%
	17. 訪問での歯科診療	0	0.00%
	18. 訪問での歯科衛生指導	0	0.00%
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	0	0.00%
	20. その他の居住系施設サービス	2	0.78%

③ 介護保険サービス事業所一覧

介護保険サービス事業をサービスの種類別にみると、「介護予防支援」が1件、「居宅介護支援」が1件、「通所介護」が1件となっている。

No	サービス	団体名	所在地
1	介護予防支援	長岡市地域包括支援センターわしま・てらどまり	小島谷3422番地3
2	居宅介護支援	居宅介護支援事業所わしま	小島谷3422番地3
3	通所介護	長岡市デイサービスセンターわしま	小島谷3422番地3

(3) 医療の状況

にいがた医療情報ネットによると、医療機関は2機関（診療所2）あり、歯科診療機関は1件、保険薬局は0件、訪問看護ステーションは0件となっている。

① 各医療機関

No	種別	医療機関名	所在地
1	診療所	小黒医院	小島谷3000番地
2	診療所	木村医院	小島谷3343

② 歯科診療機関

No	医療機関名	所在地
1	山田歯科医院	小島谷3363-3

③ 保険薬局

なし

④ 訪問看護ステーション

なし

⑤ 各医療機関の在宅医療の実施状況

医療機関向けアンケートから、在宅医療を「行っている」機関は1件で、長岡市全体の1.1%となっている。

No	医療機関名
1	小黒医院

※在宅医療の提供が想定されていない眼科・小児科等については省略。

⑥ 在宅医療提供地域

医療機関向けアンケートから、在宅医療を提供している医療機関は1機関で、自地域と「寺泊」「市外」に提供している。

提供範囲 医療機関所在地	提供範囲																	
	包括な かじま	包括け さじろ	包括ふ そき	包括み やうち	包括ま きやま	包括に しなが おか	中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口	市外	合計
⑫和島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	1

(複数回答、単位：機関)

⑦ 各医療機関の連携機関数

医療機関向けアンケートから、各医療機関の連携先は、「病院・診療所」が4機関、「歯科診療所」が0機関、「訪問看護ステーション」が4機関、「地域包括支援センター」が1機関、「介護サービス事業所」が1機関などとなっている。

No	医療機関名	病院・診療所	歯科診療所	訪問看護	地域包括支援センター	介護サービス事業所利用数
1	小黒医院	4	-	4	1	1
	合計	4	0	4	1	1

⑧ 医療サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。医療サービスの需要率を種類別にみると、「認知症対応・介護指導」が7.78%で最も多く、「抗凝固療法」が4.67%などとなっている。

	需要数	需要率
21. 点滴の管理	0	0.00%
22. 気管切開の処置	0	0.00%
23. レスピレーター	0	0.00%
24. モニター測定	0	0.00%
25. カテーテル類	3	1.17%
26. 中心静脈栄養	0	0.00%
27. 人工透析	0	0.00%
28. 褥瘡の処置	0	0.00%
29. ストーマの処置	2	0.78%
30. 経管栄養	2	0.78%
31. 酸素療法	0	0.00%
32. 抗凝固療法	12	4.67%
33. 認知症対応・介護指導	20	7.78%
34. 喀痰吸引	1	0.39%
35. インスリン注射	2	0.78%
36. 疼痛緩和ケア	0	0.00%
37. 終末期の対応・在宅での看取り	0	0.00%

(4) 介護・医療の需給状況

① 介護・医療サービス別需給ギャップ

現状での需給ギャップは一桁台であるが、近い将来をみると、「短期入所療養介護」は27人分の不足で、「短期入所生活介護」が25人分、「その他の居住系施設サービス」が21人分の不足などと推計される。

		現状	近い将来	2025年
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護		▲ 17	▲ 5
	2. 訪問入浴介護		▲ 9	▲ 1
	4. 訪問リハビリテーション	▲ 1	▲ 3	▲ 2
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護		▲ 1	
	11. 夜間対応型訪問介護		▲ 2	
(2) 通所系サービス	5. 通所介護		▲ 5	▲ 19
	6. 通所リハビリテーション		▲ 2	▲ 9
	12. 認知症対応型通所介護		▲ 1	
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	▲ 1	▲ 25	▲ 14
	8. 短期入所療養介護		▲ 27	▲ 3
(4) 訪問看護	3. 訪問看護		▲ 3	▲ 2
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	▲ 3	▲ 6	▲ 4
	14. 複合型サービス			
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導			
	16. 訪問での栄養食事指導(栄養ケア)			
	17. 訪問での歯科診療			
	18. 訪問での歯科衛生指導(口腔ケア)			
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム		▲ 7	
	20. その他の居住系施設サービス	▲ 2	▲ 21	▲ 2
(8) 特別な医療	21. 点滴の管理			
	22. 気管切開の処置			
	23. レスビレーター(人工呼吸器)			
	24. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度など)			
	25. カテーテル類			▲ 1
	26. 中心静脈栄養			
	27. 人工透析			
	28. 褥瘡の処置			
	29. ストーマの処置			
	30. 経管栄養(経鼻、胃瘻など)			
	31. 酸素療法			
	32. 抗凝固療法(ワーファリンなど)			▲ 2
	33. 認知症対応・介護指導(認知症薬服用など)			▲ 4
34. 喀痰吸引				
35. インスリン注射				
36. 疼痛緩和ケア(麻薬・ステロイドなど)				
37. 終末期の対応・在宅での看取り				
地域分析対象外	9. 福祉用具貸与		▲ 20	▲ 16

② 高齢者・要介護者数と介護・医療サービス別需要数の現状と推計

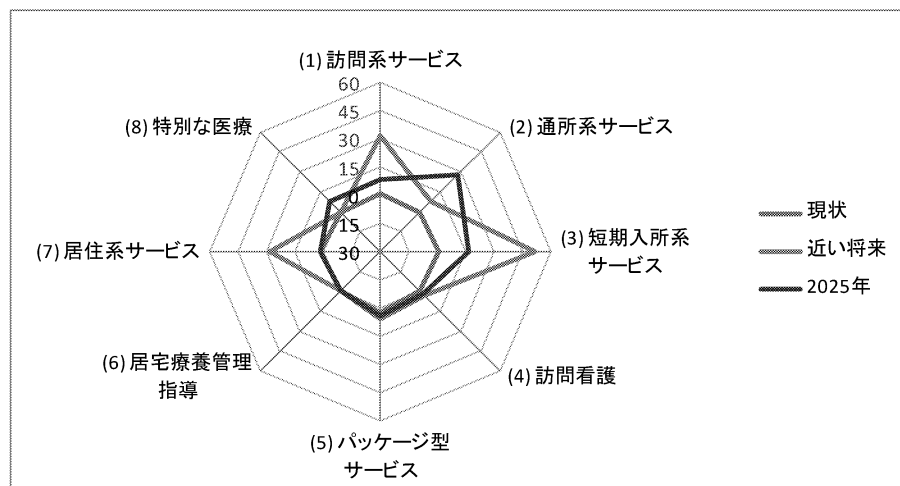
高齢者数は現在の1,408人から2025年には1,506人に、要介護者数は250人から308人に、介護サービス需要数は271人から325人に、医療サービス需要数は42人から50人にそれぞれ増加すると推計される。

(単位：人)

	現状	2025年
高齢者数	1,408	1,506
要介護者数	250	308
介護サービス需要数	271	325
医療サービス需要数	42	50

③ 介護・医療サービス需要ギャップ(8分野別レーダーチャート)

介護・医療サービス需要ギャップを8分野別レーダーチャートでみると、近い将来には、短期入所系サービスと訪問系サービス、居住系サービスの需給ギャップが大きくなっている。



1 3 寺泊

(1) 地域の概要

① 地勢・歴史等

寺泊地域は、南北に 16km の海岸線を有し、海上交通の要港や北国街道の宿場町として栄えてきた。北は弥彦山に接し、東は信濃川を隔てて穀倉地帯が広がっている。

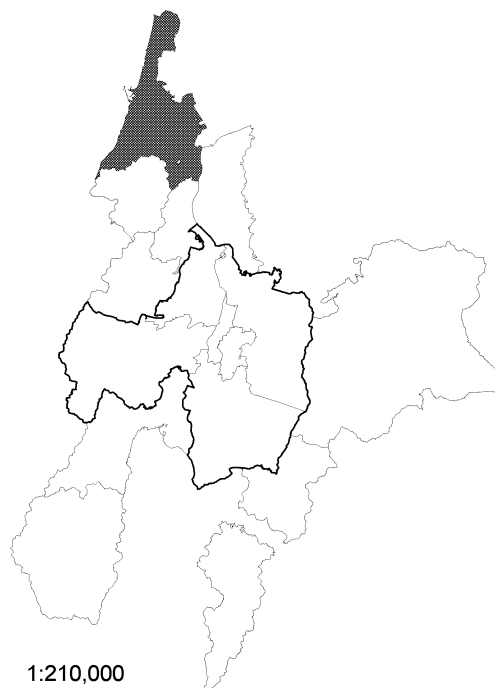
大河津分水路からの土砂の堆積により広大な海浜地が形成され、魚の市場通りや海水浴場など観光産業の拠点となっている。

明治 22 年町村制が公布され寺泊町となり、その後合併を重ね、平成 18 年 1 月 1 日長岡市と合併し現在に至っている。

② 人口等

面積は全長岡市の 6.5%、総人口は 3.8%、高齢者人口は 4.5%を占めている。

総人口	10,410 人
高齢人口	3,396 人
高齢者率	32.6 %
世帯数	3,511 世帯
高齢者世帯数	316 世帯
高齢者単身世帯数	339 世帯
総面積	58.2 k m ²



③ 地域の特徴と資源

農業を基幹産業としてきたが、近年は市場通りや寺泊水族博物館、4つの海水浴場、越後七浦シーサイドライン、弥彦山スカイラインなどを活かした観光産業が定着し、年間 200 万人余りの観光客が訪れる。野積や郷本などの海辺集落、大河津や夏戸などの農村集落それぞれに、伝統的な生活様式や文化が培われている。また、北前船の寄港地としての歴史資源が残されている。

寺泊港には、佐渡・赤泊港を約 1 時間で結ぶ新高速船が運航し、佐渡航路の拠点と位置付けられている。また、JR 越後線が地域東側を縦断しており、関越・北陸・磐越自動車道などへのアクセスも便利となっている。

④ NPO活動等

なし

(2) 介護の状況

① 年齢コーホート別要介護認定数、要介護認定数予想、要介護率

要介護認定者は、767人で、長岡市全体（13,529人、2014年4月時点）の5.7%となっている。2025年の要介護認定数は801人と予測され、長岡市全体の5.0%となっている。年齢コーホート別にみると下表のとおりである。

年齢	要介護認定数（人）	要介護認定数予測（人）	要介護率（%）
65～69歳	18人	20人	2.6%
70～74歳	45人	55人	6.8%
75～79歳	89人	70人	13.2%
80～84歳	173人	140人	27.0%
85～89歳	241人	218人	53.9%
90～94歳	143人	215人	76.5%
95～99歳	51人	78人	87.9%
100～歳	7人	5人	87.5%
合計	767人	801人	22.6%

② 介護サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。介護サービス別需要率をみると、「通所介護」が20.63%で最も高く、「通所リハビリテーション」が14.25%、「短期入所生活介護」が11.88%で続いている。

		需要数	需要率
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	64	8.00%
	2. 訪問入浴介護	14	1.75%
	4. 訪問リハビリテーション	10	1.25%
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0.00%
	11. 夜間対応型訪問介護	0	0.00%
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	165	20.63%
	6. 通所リハビリテーション	114	14.25%
	12. 認知症対応型通所介護	0	0.00%
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	95	11.88%
	8. 短期入所療養介護	40	5.00%
(4) 訪問看護	3. 訪問看護	11	1.38%
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	0	0.00%
	14. 複合型サービス	0	0.00%
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導	0	0.00%
	16. 訪問での栄養食事指導	0	0.00%
	17. 訪問での歯科診療	1	0.13%
	18. 訪問での歯科衛生指導	0	0.00%
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	0	0.00%
	20. その他の居住系施設サービス	22	2.75%

③ 介護保険サービス事業所一覧

介護保険サービス事業をサービスの種類別にみると、「居宅介護支援」が3件、「通所介護」が2件、「訪問介護」が2件などとなっている。

No	サービス	団体名	所在地
1	介護老人福祉施設	特別養護老人ホーム桐原の郷	寺泊下桐3700番地1
2	介護老人保健施設	介護老人保健施設てらどまり	寺泊下桐850番地1
3	居宅介護支援	居宅介護支援事業所ケアマネ寺泊	寺泊磯町7432番地14
4	居宅介護支援	特別養護老人ホーム桐原の郷	寺泊下桐3700番地1
5	居宅介護支援	介護老人保健施設てらどまり	寺泊下桐850番地1
6	短期入所生活介護	特別養護老人ホーム桐原の郷	寺泊下桐3700番地1
7	短期入所療養介護	介護老人保健施設てらどまり	寺泊下桐850番地1
8	通所リハビリテーション	介護老人保健施設てらどまり	寺泊下桐850番地1
9	通所介護	寺泊デイサービスセンター	寺泊磯町7432番地14
10	通所介護	デイサービスセンター桐原の郷	寺泊下桐3700番地1
11	特定施設入居者生活介護	寺泊老人ホーム組合	寺泊金山432番地
12	認知症対応型共同生活介護	グループホームきりはら	寺泊下桐3700番地1
13	認知症対応型通所介護	グループホームきりはら	寺泊下桐3700番地1
14	訪問介護	介護老人保健施設てらどまり	寺泊下桐850番地1
15	訪問介護	寺泊老人ホーム訪問介護事業所	寺泊金山432番地

(3) 医療の状況

にいがた医療情報ネットによると、医療機関は2機関（診療所2）あり、歯科診療機関は4件、保険薬局は0件、訪問看護ステーションは0件となっている。

① 各医療機関

No	種別	医療機関名	所在地
1	診療所	石塚医院	寺泊片町7753番地
2	診療所	長岡市国民健康保険寺泊診療所	寺泊敦ケ曾根605番地1

② 歯科診療機関

No	医療機関名	所在地
1	桐原歯科医院	寺泊五分一2862-1
2	おぐろ歯科医院	寺泊吉364-8
3	歯科斎藤医院	寺泊北曾根2167-1
4	桑原歯科医院	寺泊白岩7220-3

③ 保険薬局

なし

④ 訪問看護ステーション

なし

⑤ 各医療機関の在宅医療の実施状況

在宅医療を「行っている」機関は2件で、長岡市全体の2.4%となっている。

No	医療機関名
1	長岡市国民健康保険寺泊診療所
2	石塚医院

※在宅医療の提供が想定されていない眼科・小児科等については省略。

⑥ 在宅医療提供地域

医療機関向けアンケートから、在宅医療を提供している医療機関は2機関あり、自地域のみを提供している。

提供範囲 医療機関所在地	包括なかじま	包括けさじろ	包括ふそき	包括みやうち	包括まきやま	包括にしがおか	中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口	市外	合計
⑬寺泊	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2

(複数回答、単位：機関)

⑦ 各医療機関の連携機関数

各医療機関の連携先は、「病院・診療所」が2機関、「歯科診療所」が0機関、「訪問看護ステーション」が0機関、「地域包括支援センター」が1機関、「介護サービス事業所」が0機関などとなっている。

No	医療機関名	病院・診療所	歯科診療所	訪問看護	地域包括支援センター	介護サービス事業所利用数
1	長岡市国民健康保険寺泊診療所	2	-	-	-	-
2	石塚医院	-	-	-	1	-
合計		2	0	0	1	0

⑧ 医療サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。医療サービスの需要率を種類別にみると、「抗凝固療法」が4.75%最も多く、「認知症対応・介護指導」が2.00%、「人工透析」が1.00%などとなっている。

	需要数	需要率
21. 点滴の管理	0	0.00%
22. 気管切開の処置	0	0.00%
23. レスピレーター	0	0.00%
24. モニター測定	0	0.00%
25. カテーテル類	5	0.63%
26. 中心静脈栄養	0	0.00%
27. 人工透析	8	1.00%
28. 褥瘡の処置	2	0.25%
29. ストーマの処置	2	0.25%
30. 経管栄養	2	0.25%
31. 酸素療法	1	0.13%
32. 抗凝固療法	38	4.75%
33. 認知症対応・介護指導	16	2.00%
34. 喀痰吸引	0	0.00%
35. インスリン注射	7	0.88%
36. 疼痛緩和ケア	0	0.00%
37. 終末期の対応・在宅での看取り	1	0.13%

(4) 介護・医療の需給状況

① 介護・医療サービス別需給ギャップ

現状では、「その他の居住系施設サービス」が18人分の不足で最も多く、他は一桁台であるが、近い将来をみると、「その他居住系施設サービス」が64人分の不足、「短期入所療養介護」が36人分の不足などと推計される。

		(単位:人)		
		現状	近い将来	2025年
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護		▲26	
	2. 訪問入浴介護	▲1	▲3	▲1
	4. 訪問リハビリテーション	▲1	▲11	▲1
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護		▲1	
	11. 夜間対応型訪問介護			
(2) 通所系サービス	5. 通所介護		▲16	
	6. 通所リハビリテーション		▲16	
	12. 認知症対応型通所介護		▲3	
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護		▲43	
(4) 訪問看護	8. 短期入所療養介護	▲1	▲36	▲1
	3. 訪問看護	▲1	▲8	▲1
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護		▲2	
	14. 複合型サービス			
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導		▲1	
	16. 訪問での栄養食事指導(栄養ケア)		▲1	
	17. 訪問での歯科診療		▲2	
	18. 訪問での歯科衛生指導(口腔ケア)			
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム		▲16	
	20. その他の居住系施設サービス	▲18	▲64	▲18
(8) 特別な医療	21. 点滴の管理			
	22. 気管切開の処置			
	23. レスピレーター(人工呼吸器)			
	24. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度など)			
	25. カテーテル類			
	26. 中心静脈栄養			
	27. 人工透析			
	28. 褥瘡の処置			
	29. ストーマの処置			
	30. 経管栄養(経鼻、胃瘻など)			
	31. 酸素療法			
	32. 抗凝固療法(ワーファリンなど)			
	33. 認知症対応・介護指導(認知症薬服用など)			
	34. 喀痰吸引			
	35. インスリン注射			
	36. 疼痛緩和ケア(麻薬・ステロイドなど)			
	37. 終末期の対応・在宅での看取り			
地域分析対象外	9. 福祉用具貸与		▲27	

② 高齢者・要介護者数と介護・医療サービス別需要数の現状と推計

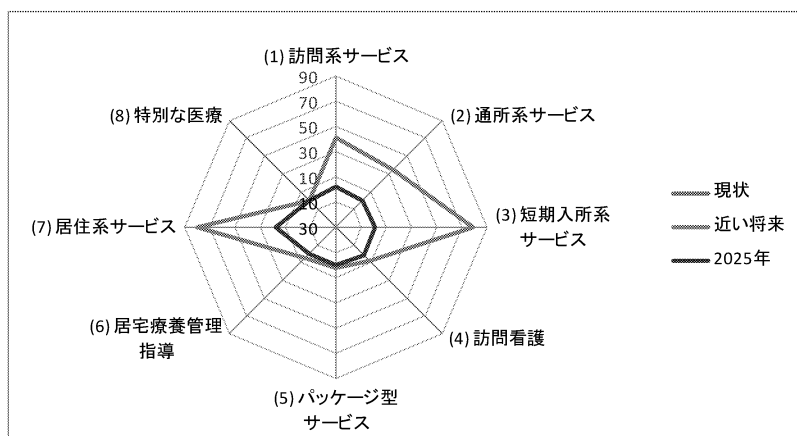
高齢者数は現在の3,396人から2025年には3,480人に、要介護者数は767人から801人に、介護サービス需要数は536人から537人に、医療サービス需要数は82人から82人と若干ではあるが増加すると推計される。

(単位:人)

	現状	2025年
高齢者数	3,396	3,480
要介護者数	767	801
介護サービス需要数	536	537
医療サービス需要数	82	82

③ 介護・医療サービス需要ギャップ(8分野別レーダーチャート)

介護・医療サービス需要ギャップを8分野別レーダーチャートで見ると、近い将来には、居住系サービスと短期入所系サービス、訪問系サービスの需給ギャップが大きくなっている。



1 4 栃尾

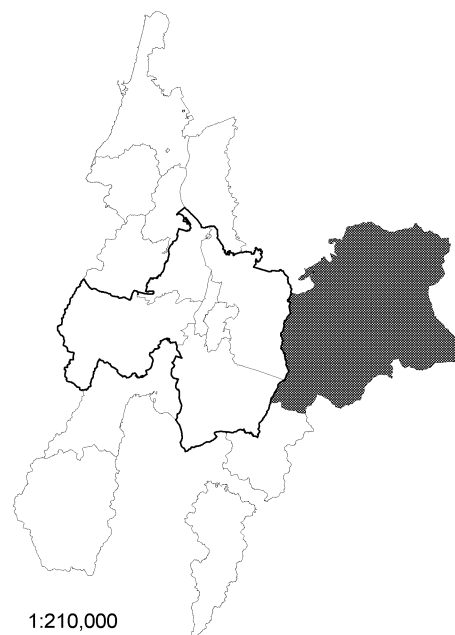
(1) 地域の概要

① 地勢・歴史等

栃尾地域は、四方を山地に囲まれ、守門岳に源を発する刈谷田川、塩谷川が谷を刻んでいる。その流域に集落が形成され、刈谷田川と西谷川の合流地点の平地に市街地が広がっている。戦国時代に上杉謙信公が旗揚げした栃尾城を有し、江戸時代中期以降から全国有数の織物産地として栄えた。現在も繊維産業が基幹産業となっている。昭和 29 年に 1 町 5 村が合併し、市政を施行、昭和 31 年までに 4 村を合併して旧市域になり、平成 18 年 1 月 1 日に長岡市と合併し現在に至っている。

② 人口等

面積は全長岡市の 23.0%、総人口は 7.3%、高齢者人口は 9.4% を占めている。



総人口	20,193 人
高齢人口	7,160 人
高齢者率	35.5 %
世帯数	7,345 世帯
高齢者世帯数	883 世帯
高齢者単身世帯数	836 世帯
総面積	204.9 k m ²

③ 地域の特徴と資源

織物産地として、古くから培われてきた繊維工業技術を有している。

日本有数の長さを誇る雁木の町並み（総延長 4.3km）があり、「雁木を活かしたまちづくり」活動が展開されている。守門岳や道院高原、名水百選「杜々の森湧水」など自然を活かした観光資源を多数有している。また特産品には、「あぶらげ」や名水から作られる米、酒などがある。

栃堀巢守神社の裸押合大祭、諏訪神社の春季例大祭大名行列などの伝統的な行事や上杉謙信公ゆかりの城山、秋葉神社などの歴史的な遺産が多く残っている。国道 290 号、351 号の他に県道が主要幹線として通っており、見附市、三条市、魚沼市などに通じている。

④ NPO 活動等

4 団体が活動している。

No	団体名	所在地	活動概要
1	特定非営利活動法人緑うるおう栃尾を育む会	栃尾表町 9 番 7 号	雁木をはじめ雪国独特の文化を持つこの地域の景観や生活環境、公共インフラを良好なものにする事業を行い、子どもから高齢者まで安心して暮らすことができ、魅力あるやさしい街づくりに寄与することを目的に活動。
2	特定非営利活動法人子育て広場ふっくら	東が丘 2 番 33 号	子育て支援事業を通して、親達が安心していきいきと子育てができ次代を担う子どもたちが健やかに育つ地域社会をつくること、また、地域住民の支えあう仕組みを作り、地域コミュニティの活性化を目指して活動。
3	特定非営利活動法人UNE	一之貝 869 番地	農園芸作業などを通じ、長岡市及び周辺在住の障がい者、高齢者が人間らしく、誇りを持って自立して生活することを支援し、一生安心して暮らせる社会の構築を目指すと共に、その社会の活性化を図ることを目的として活動。
4	NPO 法人とちの木	栃尾山田町 4 番 5 号	障がいの有無に関わらず共生できる豊かな社会環境づくりと安全安心な社会の構築に寄与することを目的として活動。

(2) 介護の状況

① 年齢コーホート別要介護認定数、要介護認定数予想、要介護率

要介護認定者は、1,439人で、長岡市全体（13,529人、2014年4月時点）の10.6%となっている。2025年の要介護認定数は1,537人と予測され、長岡市全体（15,978人）の9.6%となっている。年齢コーホート別にみると下表のとおりである。

年齢	要介護認定数（人）	要介護認定数予測（人）	要介護率（%）
65～69歳	41人	31人	2.5%
70～74歳	65人	75人	4.5%
75～79歳	171人	175人	12.2%
80～84歳	302人	265人	24.2%
85～89歳	468人	433人	50.6%
90～94歳	298人	391人	74.5%
95～99歳	82人	155人	82.0%
100～歳	12人	11人	85.7%
合計	1,439人	1,537人	20.1%

② 介護サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。介護サービス別需要率をみると、「通所介護」が31.16%で最も高く、「訪問介護」が13.76%、「短期入所生活介護」が13.02%で続いている。

		需要数	需要率
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	226	13.76%
	2. 訪問入浴介護	13	0.79%
	4. 訪問リハビリテーション	26	1.58%
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	7	0.43%
	11. 夜間対応型訪問介護	4	0.24%
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	512	31.16%
	6. 通所リハビリテーション	8	0.49%
	12. 認知症対応型通所介護	25	1.52%
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	214	13.02%
	8. 短期入所療養介護	5	0.30%
(4) 訪問看護	3. 訪問看護	92	5.60%
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	9	0.55%
	14. 複合型サービス	11	0.67%
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導	1	0.06%
	16. 訪問での栄養食事指導	1	0.06%
	17. 訪問での歯科診療	0	0.00%
	18. 訪問での歯科衛生指導	1	0.06%
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	12	0.73%
	20. その他の居住系施設サービス	29	1.77%

③ 介護保険サービス事業所一覧

介護保険サービス事業をサービスの種類別にみると、「居宅介護支援」が6件、「通所介護」が6件、「訪問介護」が4件などとなっている。

No	サービス	団体名	所在地
1	介護予防支援	長岡市地域包括支援センターとちお	栃尾泉419番地2
2	介護老人福祉施設	特別養護老人ホームいずみ苑	栃尾泉419番地2
3	介護老人福祉施設	特別養護老人ホームサンホーム	榆原784番地13
4	介護老人保健施設	介護老人保健施設とちお	栄町2丁目1番50号
5	居宅介護支援	栃尾郷診療所居宅介護支援事業所	栄町2丁目1番50号
6	居宅介護支援	みどり居宅介護支援事業所	吉水2047番地
7	居宅介護支援	長岡市社会福祉協議会居宅介護支援とちお	新栄町2丁目2番23号
8	居宅介護支援	居宅介護支援センターいずみ苑	栃尾泉419番地2
9	居宅介護支援	てまり居宅介護支援事業所	平1丁目3番55号
10	居宅介護支援	介護支援センターサンホーム	榆原784番地13
11	小規模多機能型居宅介護	てまりの分家	平1丁目3番60号
12	短期入所生活介護	短期入所事業いずみ苑	栃尾泉419番地2
13	短期入所生活介護	てまりショートステイ	平1丁目3番55号
14	短期入所生活介護	ショートステイサンホーム	榆原784番地13
15	短期入所療養介護	介護老人保健施設とちお	栄町2丁目1番50号
16	地域密着型介護老人福祉施設	てまり特別養護老人ホーム	平1丁目3番55号
17	地域密着型特定施設	介護付有料老人ホームおもしろ荘	北荷頃34番地2
18	通所介護	みどりデイサービスセンター	吉水2047番地
19	通所介護	栃尾デイサービスセンターいずみ苑	栃尾泉419番地2
20	通所介護	長岡市デイサービスセンターおおの苑	栃尾大野町3丁目4番2号
21	通所介護	てまりデイサービスセンター	平1丁目3番60号
22	通所介護	デイサービスおもしろ荘	北荷頃34番地2
23	通所介護	デイサービスセンターサンホーム	榆原784番地13
24	認知症対応型共同生活介護	てまりグループホーム	平1丁目3番60号
25	認知症対応型共同生活介護	グループホームサンホーム	榆原784番地13
26	認知症対応型通所介護	てまりデイホーム	平1丁目3番55号
27	訪問介護	秋葉タクシー株式会社	栄町2丁目2番18号
28	訪問介護	長岡市社会福祉協議会訪問介護とちお	新栄町2丁目2番23号
29	訪問介護	栃尾タクシー有限会社介護福祉事業部	栃尾大町2番13号
30	訪問介護	てまり訪問介護ステーション	平1丁目3番55号
31	訪問介護(介護タクシー)	秋葉タクシー株式会社	栄町2丁目2番18号
32	訪問介護(介護タクシー)	栃尾タクシー有限会社介護福祉事業部	栃尾大町2番13号
33	訪問看護	訪問看護ステーションとちお	栄町2丁目1番50号
34	訪問看護	てまり訪問看護ステーション	平1丁目3番60号

(3) 医療の状況

にいがた医療情報ネットによると、医療機関は11機関（診療所11）あり、歯科診療機関は6件、保険薬局は8件、訪問看護ステーションは2件となっている。

① 各医療機関

No	種別	医療機関名	所在地
1	診療所	東ヶ丘整形外科	栄町2-7-15
2		樋口醫院	栄町2-7-22
3		厚生連栃尾郷診療所	栄町2丁目1番5号
4		関内科医院	栄町3丁目3番12号
5		おおたけ小児科	新栄町3-3-15
6		木村クリニック	新栄町3-3-37
7		栃尾眼科医院	滝の下町3-40
8		栃尾みみ・はな・のどクリニック	仲子町8-27
9		坂井医院	栃尾原町1-3-3
10		荒井医院	栃尾表町1-4
11		たかはし内科医院	栃尾本町6-1

② 歯科診療機関

No	医療機関名	所在地
1	岸歯科医院	栄町2-6-26
2	さかいデンタルクリニック	金町2-3-27
3	とちお歯科クリニック	新栄町2-3-35
4	石原歯科医院	滝の下町1-8
5	あきば歯科医院	天下島1-1-8
6	広瀬歯科医院	栃尾表町3-13

③ 保険薬局

No	薬局名	所在地
1	中央薬局 栃尾店	栄町2-1-45
2	エム・ケイ薬局 とちお店	栄町2-1-47
3	あきば調剤薬局	栄町2-1-55
4	ひかり調剤薬局	栄町2-7-16
5	もりの調剤薬局	新栄町3-3-36
6	大手薬局 栃尾店	仲子町8-27
7	みのり調剤薬局	栃尾表町1-3
8	諏佐薬局	栃尾表町5-4

④ 訪問看護ステーション

No	施設名	所在地
1	てまり訪問看護ステーション	平1-3-60
2	訪問看護ステーションとちお	栄町2丁目1番50号

⑤ 各医療機関の在宅医療の実施状況

医療機関向けアンケートから、在宅医療を「行っている」機関は4件で、長岡市全体の4.7%となっている。

No	医療機関名
1	栃尾郷診療所
2	荒井医院
3	樋口醫院
4	たかはし内科医院

※在宅医療の提供が想定されていない眼科・小児科等については省略。

⑥ 在宅医療提供地域

医療機関向けアンケートから、在宅医療を提供している医療機関は4機関あり、自地域のみを提供している。

提供範囲 医療機関所在地	包括な かじま	包括け さじろ	包括ふ そき	包括み やうち	包括ま きやま	包括に しなが おか	中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口	市外	合計
⑭ 栃尾	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4

(複数回答、単位：機関)

⑦ 各医療機関の連携機関数

医療機関向けアンケートから、各医療機関の連携先は、「病院・診療所」が13機関、「歯科診療所」が0機関、「訪問看護ステーション」が9機関、「地域包括支援センター」が4機関、「介護サービス事業所」が11機関などとなっている。

No	医療機関名	病院・診療所	歯科診療所	訪問看護	地域包括支援 センター	介護サービス 事業所利用数
1	栃尾郷診療所	4	-	2	1	0
2	荒井医院	5	-	3	1	0
3	樋口醫院	2	-	1	1	10
4	たかはし内科医院	2	-	3	1	1
	合計	13	0	9	4	11

⑧ 医療サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。医療サービスの需要率を種類別にみると、「認知症対応・介護指導」が3.65%で最も多く、「抗凝固療法」が2.43%などとなっている。

	需要数	需要率
21. 点滴の管理	0	0.00%
22. 気管切開の処置	0	0.00%
23. レスピレーター	0	0.00%
24. モニター測定	0	0.00%
25. カテーテル類	9	0.55%
26. 中心静脈栄養	0	0.00%
27. 人工透析	3	0.18%
28. 褥瘡の処置	5	0.30%
29. ストーマの処置	2	0.12%
30. 経管栄養	4	0.24%
31. 酸素療法	8	0.49%
32. 抗凝固療法	40	2.43%
33. 認知症対応・介護指導	60	3.65%
34. 喀痰吸引	4	0.24%
35. インスリン注射	7	0.43%
36. 疼痛緩和ケア	2	0.12%
37. 終末期の対応・在宅での看取り	4	0.24%

(4) 介護・医療の需給状況

① 介護・医療サービス別需給ギャップ

現状では、「その他の居住系施設サービス」が27人分の不足で最も多いが、近い将来をみると、「短期入所生活介護」は126人分の不足で、「その他の居住系施設サービス」が84人分の不足などと推計される。

		現状	近い将来	2025年
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護		▲46	15
	2. 訪問入浴介護	▲1	▲10	
	4. 訪問リハビリテーション		▲6	2
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	▲7	▲21	▲7
	11. 夜間対応型訪問介護	▲3	▲6	▲3
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	▲1	▲40	32
	6. 通所リハビリテーション	▲4	▲6	▲3
	12. 認知症対応型通所介護		▲3	2
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	▲3	▲126	11
	8. 短期入所療養介護	▲2	▲13	▲2
(4) 訪問看護	3. 訪問看護		▲47	6
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	▲9	▲41	▲8
	14. 複合型サービス	▲11	▲11	▲10
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導		▲3	
	16. 訪問での栄養食事指導(栄養ケア)	▲1	▲3	▲1
	17. 訪問での歯科診療		▲3	
	18. 訪問での歯科衛生指導(口腔ケア)	▲1	▲3	▲1
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	▲11	▲36	▲10
	20. その他の居住系施設サービス	▲27	▲84	▲25
(8) 特別な医療	21. 点滴の管理			
	22. 気管切開の処置			
	23. レスビレーター(人工呼吸器)			
	24. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度など)			
	25. カテーテル類			1
	26. 中心静脈栄養			
	27. 人工透析			
	28. 褥瘡の処置			
	29. ストーマの処置			
	30. 経管栄養(経鼻、胃瘻など)			
	31. 酸素療法			1
	32. 抗凝固療法(ワーファリンなど)			3
	33. 認知症対応・介護指導(認知症薬服用など)		▲1	4
	34. 喀痰吸引			
	35. インスリン注射			
	36. 疼痛緩和ケア(麻薬・ステロイドなど)		▲1	
	37. 終末期の対応・在宅での看取り		▲5	
地域分析対象外	9. 福祉用具貸与	▲1	▲82	21

② 高齢者・要介護者数と介護・医療サービス別需要数の現状と推計

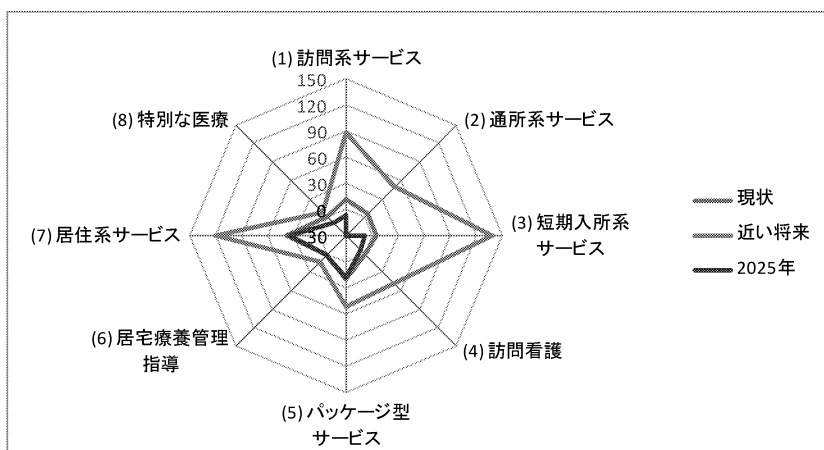
高齢者数は現在の7,160人から2025年には7,154人に若干の減少だが、要介護者数は1,439人から1,537人に増加し、介護サービス需要数は1,196人から1,119人に減少、医療サービス需要数は148人から138人に若干減少すると推計される。

(単位：人)

	現状	2025年
高齢者数	7,160	7,154
要介護者数	1,439	1,537
介護サービス需要数	1,196	1,119
医療サービス需要数	148	138

③ 介護・医療サービス需要ギャップ(8分野別レーダーチャート)

介護・医療サービス需要ギャップを8分野別レーダーチャートで見ると、近い将来には、居住系サービスと短期入所系サービス、訪問系サービスの需給ギャップが大きくなっている。



15 与板

(1) 地域の概要

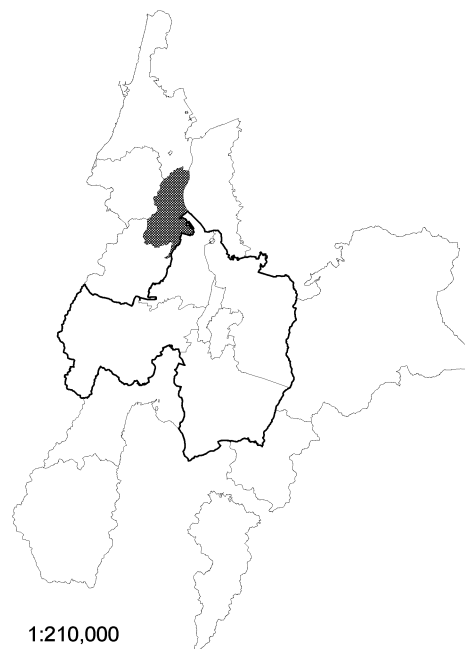
① 地勢・歴史等

与板地域は、緩やかな西山丘陵を背にし、東側に信濃川と広大な耕地が広がっている。室町から江戸時代にかけて、武将が居城した3つの城跡があり、城下町として栄えた名残が街並にある。江戸時代には、信濃川河川交通の要衝として多くの豪商が活躍し、近代からは国・県等の行政機関が置かれ、郡の中心として繁栄した。

② 人口等

面積は全長岡市の2.3%、総人口は2.4%、高齢者人口は2.6%を占めている。

総人口	6,753 人
高齢人口	1,981 人
高齢者率	29.3 %
世帯数	2,206 世帯
高齢者世帯数	269 世帯
高齢者単身世帯数	143 世帯
総面積	20.1 k m ²



③ 地域の特徴と資源

城跡をはじめ、伝統工芸品として経済産業大臣指定を受けている「越後与板打刃物」や240年余りの歴史を誇る「登り屋台」など、歴史的な資源が多く残されている。

西山丘陵の自然を活かした「うまみち森林公園」や300本以上の桜と6万本の花菖蒲が咲く「河川緑地たちばな公園」など、身近に自然と親しむことのできる場が整備されている。

江戸時代の豪商「大坂屋」三輪家により造られた楽山亭は、市民から“別荘”と呼ばれ親しまれている。新緑のころにはライトアップが実施され、たくさんの人でにぎわっている。

また、転作大豆が、品質と収量で日本一に輝いた実績を持っている。

交通は、長岡ICから車で約20分、中之島・見附ICからは車で約15分、JR長岡駅からバスで約40分の距離にあり、都市近郊と自然が融和した住みよい町である。

④ NPO活動等

1団体が活動している。

No	団体名	所在地	活動概要
1	特定非営利活動法人新潟の住まいを考える会	与板町与板乙1086番地	介護、子育て、高齢化、過疎化、ペット共生など様々なライフスタイルでの住まいの在り方や耐震・防犯・断熱・省エネルギー・シックハウス対策などの住宅の建築・維持・改修提案に関する基本知識や情報の提供・営繕保守の指導等。

(2) 介護の状況

① 年齢コーホート別要介護認定数、要介護認定数予想、要介護率

要介護認定者は、342人で、長岡市全体（13,529人、2014年4月時点）の2.5%となっている。2025年の要介護認定数は407人と予測され、長岡市全体（15,978人）の2.5%となっている。年齢コーホート別にみると下表のとおりである。

年齢	要介護認定数（人）	要介護認定数予測（人）	要介護率（%）
65～69歳	8人	6人	1.6%
70～74歳	18人	20人	4.0%
75～79歳	43人	48人	11.7%
80～84歳	73人	78人	22.7%
85～89歳	112人	111人	48.3%
90～94歳	65人	97人	71.4%
95～99歳	19人	43人	86.4%
100～歳	4人	3人	100.0%
合計	342人	407人	17.3%

② 介護サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。介護サービス別需要率をみると、「通所介護」が29.69%で最も高く、「通所リハビリテーション」が24.93%、「訪問介護」が16.25%で続いている。

		需要数	需要率
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	58	16.25%
	2. 訪問入浴介護	3	0.84%
	4. 訪問リハビリテーション	5	1.40%
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0.00%
	11. 夜間対応型訪問介護	3	0.84%
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	106	29.69%
	6. 通所リハビリテーション	89	24.93%
	12. 認知症対応型通所介護	11	3.08%
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	28	7.84%
	8. 短期入所療養介護	53	14.85%
(4) 訪問看護	3. 訪問看護	9	2.52%
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	3	0.84%
	14. 複合型サービス	1	0.28%
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導	0	0.00%
	16. 訪問での栄養食事指導	0	0.00%
	17. 訪問での歯科診療	1	0.28%
	18. 訪問での歯科衛生指導	0	0.00%
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	2	0.56%
	20. その他の居住系施設サービス	47	13.17%

③ 介護保険サービス事業所一覧

介護保険サービス事業をサービスの種類別にみると、「居宅介護支援」が3件、「通所介護」が3件、「訪問介護」が2件などとなっている。

No	サービス	団体名	所在地
1	介護老人保健施設	介護老人保健施設グリーンヒル与板	与板町榎原393番地8
2	居宅介護支援	長岡市社会福祉協議会居宅介護支援よいた	与板町本与板2380番地1 デイサービスセンターよいた内
3	居宅介護支援	居宅介護支援センター与板	与板町与板甲34番地
4	居宅介護支援	居宅介護支援サービスセンターグリーンヒル与板	与板町榎原393番地8
5	短期入所生活介護	ショートステイ愛の里よいた	与板町中田59番地1
6	短期入所療養介護	介護老人保健施設グリーンヒル与板	与板町榎原393番地8
7	通所リハビリテーション	介護老人保健施設グリーンヒル与板	与板町榎原393番地8
8	通所介護	長岡市デイサービスセンターよいた	与板町本与板2380番地1
9	通所介護	与板デイサービスおせん	与板町与板乙2439番地6
10	通所介護	桃李園デイハウス与板	与板町与板甲34番地
11	認知症対応型通所介護	桃李園デイホーム与板	与板町与板甲34番地
12	訪問介護	ホームヘルプステーションいろは	与板町蕨都493番地
13	訪問介護	介護老人保健施設グリーンヒル与板	与板町榎原393番地8
14	訪問介護(介護タクシー)	ホームヘルプステーションいろは	与板町蕨都493番地

(3) 医療の状況

にいがた医療情報ネットによると、医療機関は2機関（診療所2）あり、歯科診療機関は3件、保険薬局は1件、訪問看護ステーションは0件となっている。

① 各医療機関

No	種別	医療機関名	所在地
1	診療所	風間医院	与板町江西3丁目1番20号
2	診療所	小林医院	与板町与板441

② 歯科診療機関

No	医療機関名	所在地
1	丸山歯科医院	与板町与板甲1
2	藤田歯科医院	与板町与板505番地
3	小坂井歯科医院	与板町江西3-1-12

③ 保険薬局

No	薬局名	所在地
1	エース薬品 与板店	与板町与板乙2439-1

④ 訪問看護ステーション

なし

⑤ 各医療機関の在宅医療の実施状況

医療機関向けアンケートから、在宅医療を「行っている」機関は2件で、長岡市全体の2.4%となっている。

No	医療機関名
1	小林医院
2	風間医院

※在宅医療の提供が想定されていない眼科・小児科等については省略。

⑥ 在宅医療提供地域

医療機関向けアンケートから、在宅医療を提供している医療機関は2機関あり、自地域のみを提供している。

提供範囲	包括な かじま	包括け さじろ	包括ふ そき	包括み やうち	包括ま きやま	包括に しなが おか	中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口	市外	合計
⑮与板	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2

(複数回答、単位：機関)

⑦ 各医療機関の連携機関数

医療機関向けアンケートから、各医療機関の連携先は、「病院・診療所」が5機関、「歯科診療所」が0機関、「訪問看護ステーション」が3機関、「地域包括支援センター」が2機関、「介護サービス事業所」が2機関などとなっている。

No	医療機関名	病院・診療所	歯科診療所	訪問看護	地域包括支援センター	介護サービス事業所利用数
1	小林医院	2	-	2	2	2
2	風間医院	3	-	1	-	-
	合計	5	0	3	2	2

⑧ 医療サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。医療サービスの需要率を種類別にみると、「認知症対応・介護指導」が7.56%で最も多く、「抗凝固療法」が1.68%、「人工透析」が1.12%などとなっている。

	需要数	需要率
21. 点滴の管理	0	0.00%
22. 気管切開の処置	0	0.00%
23. レスビレーター	0	0.00%
24. モニター測定	0	0.00%
25. カテーテル類	1	0.28%
26. 中心静脈栄養	0	0.00%
27. 人工透析	4	1.12%
28. 褥瘡の処置	2	0.56%
29. ストーマの処置	1	0.28%
30. 経管栄養	2	0.56%
31. 酸素療法	3	0.84%
32. 抗凝固療法	6	1.68%
33. 認知症対応・介護指導	27	7.56%
34. 喀痰吸引	0	0.00%
35. インスリン注射	2	0.56%
36. 疼痛緩和ケア	0	0.00%
37. 終末期の対応・在宅での看取り	0	0.00%

(4) 介護・医療の需給状況

① 介護・医療サービス別需給ギャップ

現状では、「その他の居住系施設サービス」が46人分の不足で最も多く、他は一桁台であるが、近い将来をみると、「その他の居住系施設サービス」は65人分の不足で、「短期入所生活介護」が12人分の不足などと推計される。

		(単位:人)		
		現状	近い将来	2025年
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護		▲ 2	▲ 8
	2. 訪問入浴介護			
	4. 訪問リハビリテーション			▲ 1
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
	11. 夜間対応型訪問介護	▲ 1	▲ 1	▲ 1
(2) 通所系サービス	5. 通所介護		▲ 4	▲ 15
	6. 通所リハビリテーション		▲ 4	▲ 12
	12. 認知症対応型通所介護		▲ 1	▲ 2
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護		▲ 12	▲ 4
	8. 短期入所療養介護		▲ 6	▲ 7
(4) 訪問看護	3. 訪問看護		▲ 6	▲ 1
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	▲ 3	▲ 3	▲ 3
	14. 複合型サービス	▲ 1	▲ 1	▲ 1
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導			
	16. 訪問での栄養食事指導(栄養ケア)			
	17. 訪問での歯科診療		▲ 1	
	18. 訪問での歯科衛生指導(口腔ケア)		▲ 1	
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	▲ 2	▲ 5	▲ 2
	20. その他の居住系施設サービス	▲ 46	▲ 65	▲ 53
(8) 特別な医療	21. 点滴の管理			
	22. 気管切開の処置			
	23. レスピレーター(人工呼吸器)			
	24. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度など)			
	25. カテーテル類			
	26. 中心静脈栄養			
	27. 人工透析			▲ 1
	28. 褥瘡の処置			
	29. ストーマの処置			
	30. 経管栄養(経鼻、胃瘻など)			
	31. 酸素療法			
	32. 抗凝固療法(ワーファリンなど)			▲ 1
	33. 認知症対応・介護指導(認知症薬服用など)			▲ 4
	34. 喀痰吸引			
35. インスリン注射				
36. 疼痛緩和ケア(麻薬・ステロイドなど)		▲ 1		
37. 終末期の対応・在宅での看取り				
地域分析対象外	9. 福祉用具貸与		▲ 10	▲ 19

② 高齢者・要介護者数と介護・医療サービス別需要数の現状と推計

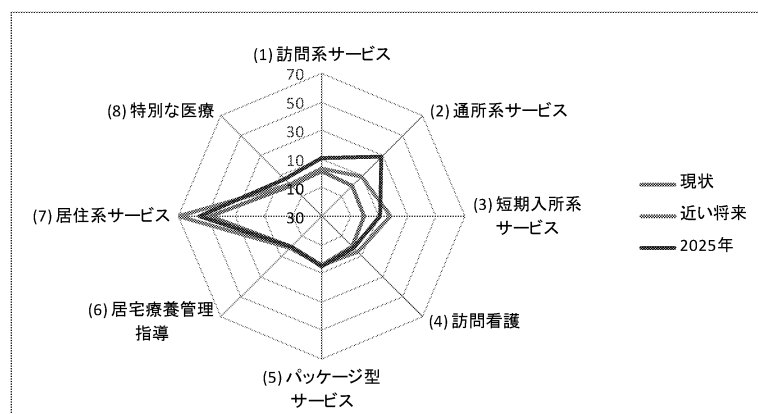
高齢者数は現在の1,981人から2025年には2,107人に、要介護者数は342人から407人に、介護サービス需要数は419人から477人に、医療サービス需要数は48人から55人にそれぞれ増加すると推計される。

(単位:人)

	現状	2025年
高齢者数	1,981	2,107
要介護者数	342	407
介護サービス需要数	419	477
医療サービス需要数	48	55

③ 介護・医療サービス需要ギャップ(8分野別レーダーチャート)

介護・医療サービス需要ギャップを8分野別レーダーチャートでみると、近い将来には、居住系サービスと短期入所系サービスの需給ギャップが大きくなっている。



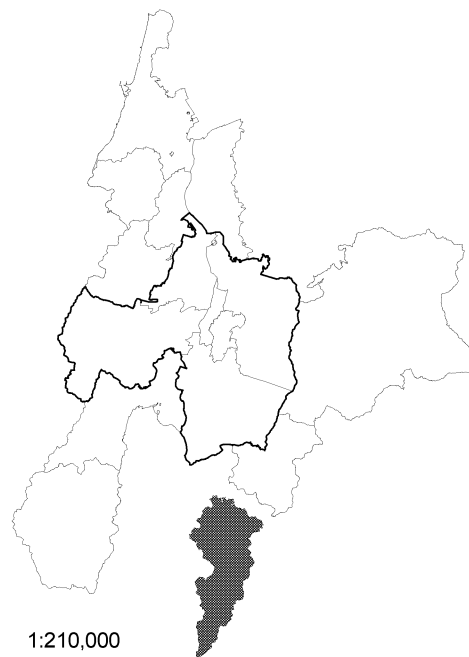
16 川口

(1) 地域の概要

① 地勢・歴史等

川口地域は、信濃川と清流魚野川の合流点に位置し、二大河川が形成する河岸段丘に開けた水と緑豊かな町である。長岡市の中心部から南に22km、車で約30分の距離にあり、長岡地域広域圏の南の玄関口としての役割を果たしてきた。古くから信濃川と魚野川を活用した舟運による妻有郷、上田郷への物資運搬の基点として、また、三国街道の宿場町として集落を成し、交通の要衝として栄えてきた。

明治22年町村制施行の際に川口村と称し、合併を重ね、昭和32年8月に川口町となり、平成22年3月31日に長岡市と合併して現在に至っている。



② 人口等

面積は全長岡市の5.6%、総人口は1.7%、高齢者人口は2.2%を占めている。

総人口	4,800人
高齢人口	1,674人
高齢者率	34.9%
世帯数	1,541世帯
高齢者世帯数	125世帯
高齢者単身世帯数	130世帯
総面積	50.0 k㎡

③ 地域の特徴と資源

農業が主幹産業であり、新潟の代表的なブランド米の一つである魚沼産コシヒカリの産地の一翼を担っている。また、観光面では、スポーツ・レクリエーション施設や宿泊、温泉施設がある「川口町運動公園」、交流物産館「あぐりの里」、日本古来の伝統的河川漁法で知られる「川口やな場」といった観光施設に、年間約20万人が訪れ、それらの施設が観光や住民交流の資源として重要な役割を果たしている。

交通は、国道17号が地域の中心部を、同117号が西端を縦貫している。関越自動車道の越後川口インターチェンジ（SA併設）を有し、JR上越線と飯山線の分岐点に位置するなど、現在も交通の重要な拠点となっている。

④ NPO活動等

1団体が活動している。

No	団体名	所在地	活動概要
1	特定非営利活動法人くらしサポート越後川口	川口中山1441	地域住民のニーズを掘り起こすことを目的とした寄り合い型事業を施設内のみならず、地域で活動する団体の要望や今後の展望を議論する連続講座、ワークショップ等を開催。また、トレッキングイベントなど、川口地域の豊かな自然を地域内外の住民に紹介し、関連集落との交流を図る屋外型イベントを開催。

(2) 介護の状況

① 年齢コーホート別要介護認定数、要介護認定数予想、要介護率

要介護認定者は、283人で、長岡市全体（13,529人、2014年4月時点）の2.1%となっている。2025年の要介護認定数は269人と予測され、長岡市全体（15,978人）の1.7%となっている。年齢コーホート別にみると下表のとおりである。

年齢	要介護認定数（人）	要介護認定数予測（人）	要介護率（%）
65～69歳	9人	8人	2.6%
70～74歳	10人	14人	3.6%
75～79歳	27人	27人	9.6%
80～84歳	62人	51人	22.6%
85～89歳	88人	65人	39.3%
90～94歳	67人	74人	63.2%
95～99歳	19人	28人	73.1%
100～歳	1人	2人	25.0%
合計	283人	269人	18.4%

② 介護サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。介護サービス別需要率をみると、「通所介護」が45.30%で最も高く、「短期入所生活介護」が21.25%、「訪問介護」が11.85%で続いている。

		需要数	需要率
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	34	11.85%
	2. 訪問入浴介護	4	1.39%
	4. 訪問リハビリテーション	2	0.70%
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0.00%
	11. 夜間対応型訪問介護	2	0.70%
(2) 通所系サービス	5. 通所介護	130	45.30%
	6. 通所リハビリテーション	0	0.00%
	12. 認知症対応型通所介護	0	0.00%
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護	61	21.25%
	8. 短期入所療養介護	0	0.00%
(4) 訪問看護	3. 訪問看護	5	1.74%
(5) パッケージ型サービス	13. 小規模多機能型居宅介護	4	1.39%
	14. 複合型サービス	0	0.00%
(6) 居宅療養管理指導	15. 訪問での薬剤管理指導	0	0.00%
	16. 訪問での栄養食事指導	0	0.00%
	17. 訪問での歯科診療	5	1.74%
	18. 訪問での歯科衛生指導	0	0.00%
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	2	0.70%
	20. その他の居住系施設サービス	10	3.48%

③ 介護保険サービス事業所一覧

介護保険サービス事業をサービスの種類別にみると、「居宅介護支援」が3件、「通所介護」が3件、「訪問介護」が1件などとなっている。

No	サービス	団体名	所在地
1	介護予防支援	長岡市地域包括支援センターかわぐち	西川口1168番地
2	介護老人福祉施設	特別養護老人ホームあおりの里	西川口1173番地3
3	居宅介護支援	長岡市社会福祉協議会居宅介護支援かわぐち	西川口1168番地
4	居宅介護支援	あおりの里	西川口1173番地3
5	居宅介護支援	健康倶楽部かわぐち居宅介護支援事業所	西川口1247番地1
6	短期入所生活介護	あおりの里	西川口1173番地3
7	通所介護	長岡市デイサービスセンターぬくもり荘	西川口1168番地
8	通所介護	健康倶楽部かわぐち老人デイサービスセンター	西川口1247番地1
9	通所介護	デイサービスセンター春日和越後川口	西川口431番地3
10	認知症対応型共同生活介護	グループホームさくら	西川口1247番地1
11	訪問介護	長岡市社会福祉協議会訪問介護かわぐち	西川口1168番地
12	訪問入浴介護	さくら訪問入浴介護事業所	西川口1247番地1

(3) 医療の状況

にいがた医療情報ネットによると、医療機関は2機関（診療所2）あり、歯科診療機関は1件、保険薬局は3件、訪問看護ステーションは0件となっている。

① 各医療機関

No	種別	医療機関名	所在地
1	診療所	庄司内科医院	東川口1979-24
2	診療所	川口診療所	西川口1240番地1

② 歯科診療機関

No	医療機関名	所在地
1	小見歯科医院	東川口1979-63

③ 保険薬局

No	薬局名	所在地
1	渡辺薬局	東川口601-3
2	すみれ薬局	東川口字前島1979-20
3	川口薬局	西川口1240-7

④ 訪問看護ステーション

なし

⑤ 各医療機関の在宅医療の実施状況

医療機関向けアンケートから、在宅医療を「行っている」機関は2件で、長岡市全体の2.4%となっている。

No	医療機関名
1	庄司内科医院
2	川口診療所

※在宅医療の提供が想定されていない眼科・小児科等については省略。

⑥ 在宅医療提供地域

医療機関向けアンケートから、在宅医療を提供している医療機関は2機関あり、自地域に2機関が、と「市外」に1機関が提供している。

提供範囲	包括なかじま	包括けさじろ	包括ふそき	包括みやうち	包括まきやま	包括しながおか	中之島	越路	三島	山古志	小国	和島	寺泊	栃尾	与板	川口	市外	合計
⑩川口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2

(複数回答、単位：機関)

⑦ 各医療機関の連携機関数

医療機関向けアンケートから、各医療機関の連携先は、「病院・診療所」が2機関、「歯科診療所」が0機関、「訪問看護ステーション」が5機関、「地域包括支援センター」が1機関、「介護サービス事業所」が7機関などとなっている。

No	医療機関名	病院・診療所	歯科診療所	訪問看護	地域包括支援センター	介護サービス事業所利用数
1	庄司内科医院	-	-	2	1	3
2	川口診療所	2	-	3	-	4
	合計	2	0	5	1	7

⑧ 医療サービス別需要率

要介護認定数及びケアマネジャー向けアンケートから、サービスの種類別に需要率を算出している。医療サービスの需要率を種類別にみると、「認知症対応・介護指導」が8.01%で最も多く、「インスリン注射」が1.05%などとなっている。

	需要数	需要率
21. 点滴の管理	0	0.00%
22. 気管切開の処置	0	0.00%
23. レスビレーター	0	0.00%
24. モニター測定	0	0.00%
25. カテーテル類	1	0.35%
26. 中心静脈栄養	0	0.00%
27. 人工透析	1	0.35%
28. 褥瘡の処置	2	0.70%
29. ストーマの処置	0	0.00%
30. 経管栄養	1	0.35%
31. 酸素療法	1	0.35%
32. 抗凝固療法	1	0.35%
33. 認知症対応・介護指導	23	8.01%
34. 喀痰吸引	0	0.00%
35. インスリン注射	3	1.05%
36. 疼痛緩和ケア	0	0.00%
37. 終末期の対応・在宅での看取り	1	0.35%

(4) 介護・医療の需給状況

① 介護・医療サービス別需給ギャップ

現状では、「その他の居住系施設サービス」が8人分の不足で最も多く、他は5人分以下であるが、近い将来をみると、「短期入所生活介護」は27人分の不足で、「その他居住系施設サービス」が25人分、「訪問介護」が10人分の不足などと推計される。

		(単位:人)		
		現状	近い将来	2025年
(1) 訪問系サービス	1. 訪問介護	▲ 1	▲ 10	1
	2. 訪問入浴介護			
	4. 訪問リハビリテーション			
	10. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
	11. 夜間対応型訪問介護	▲ 2	▲ 2	▲ 2
(2) 通所系サービス	5. 通所介護		▲ 9	8
	6. 通所リハビリテーション			
	12. 認知症対応型通所介護			
(3) 短期入所系サービス	7. 短期入所生活介護		▲ 27	4
(4) 訪問看護	8. 短期入所療養介護			
(5) パッケージ型サービス	3. 訪問看護	▲ 1	▲ 3	▲ 1
	13. 小規模多機能型居宅介護	▲ 4	▲ 4	▲ 4
(6) 居宅療養管理指導	14. 複合型サービス			
	15. 訪問での薬剤管理指導			
	16. 訪問での栄養食事指導(栄養ケア)			
	17. 訪問での歯科診療			
	18. 訪問での歯科衛生指導(口腔ケア)			
(7) 居住系サービス	19. 認知症グループホーム	▲ 2	▲ 3	▲ 2
	20. その他の居住系施設サービス	▲ 8	▲ 25	▲ 7
(8) 特別な医療	21. 点滴の管理			
	22. 気管切開の処置			
	23. レスビレーター(人工呼吸器)			
	24. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度など)			
	25. カテーテル類			
	26. 中心静脈栄養			
	27. 人工透析			
	28. 褥瘡の処置			
	29. ストーマの処置			
	30. 経管栄養(経鼻、胃瘻など)			
	31. 酸素療法			
	32. 抗凝固療法(ワーファリンなど)			
	33. 認知症対応・介護指導(認知症薬服用など)			1
34. 喀痰吸引				
35. インスリン注射				
36. 疼痛緩和ケア(麻薬・ステロイドなど)				
37. 終末期の対応・在宅での看取り				
地域分析対象外	9. 福祉用具貸与		▲ 7	5

② 高齢者・要介護者数と介護・医療サービス別需要数の現状と推計

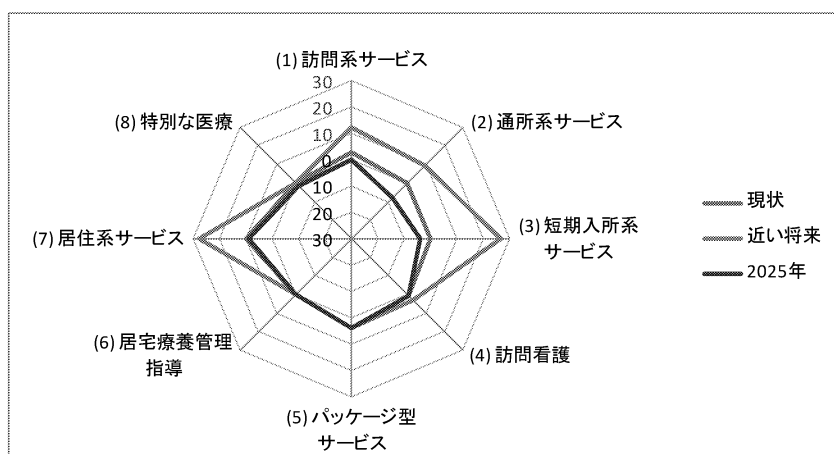
高齢者数は現在の1,674人から2025年には1,599人に、要介護者数は283人から269人に、介護サービス需要数は259人から243人に、医療サービス需要数は34人から32人にそれぞれ若干ではあるが減少すると推計される。

(単位:人)

	現状	2025年
高齢者数	1,674	1,599
要介護者数	283	269
介護サービス需要数	259	243
医療サービス需要数	34	32

③ 介護・医療サービス需要ギャップ(8分野別レーダーチャート)

介護・医療サービス需要ギャップを8分野別レーダーチャートで見ると、近い将来には、居住系サービスと短期入所系サービス、訪問系サービスの需給ギャップが大きくなっている。



地域包括ケアシステム構築に向けた
地域資源・ニーズ等に関する調査研究
第2分冊 地域カルテ編

－平成27年3月発行－

新潟県 長岡市

〒940-0084

新潟県長岡市幸町2-1-1

電話 0258-39-2268（長寿はつらつ課）

一般財団法人 地方自治研究機構

〒104-0061

東京都中央区銀座7-14-16 太陽銀座ビル2階

電話 03-5148-0661（代表）